京城日報
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番
編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介

京城日報

反動期

株式の暴落、綿絲米價の崩落、其他有らゆる經濟界の不況を以て、直に恐慌の前驅症と觀ずるは、神經過敏の譏を免れずと雖も、戰時以來繼續せる變調的好景氣の状況が既に頭を打ちて下降しつゝあることは、四月に入りたることは明々白々たり。此反動來の原因は勿論多方面に存在すと雖も、最も直接の打撃を與へたるは、いふまでもなく中央銀行を始め、一般の銀行が早くも經濟界の趨向を察し、急遽に緊縮を斷行したるがために、市場に於ける金融の阻害を來したるに本づくものにして、要するに財界に於ける當然起るべき一波瀾たるに過ぎず。吾人は一般世人が好景氣の頂上に醉歌亂舞せるの際に於て、此反動の必然來るべきを提言し、其反省を促したること實に一再に止まらざりしが、當時の人心は恰も遊蕩兒の醉花醉月に耽溺すると均しく、吾人の苦言忠告は馬耳東風に聞き流されたるのみならず、或る方面にては所謂洋服勞働者の泣言として冷嘲せられたり。かくて變調的好景氣に有頂天と喜りし經濟界は、政府の放任政策と相呼應して、投機射利の熱狂を都鄙に傳播し、思惑買、泡沫會社の濫設に、殆ど資本を濫費し盡すに至れり。試みに歐洲戰爭の勃發せる大正三年以降本年に至るまでの我が富力の増加と、同期間に濫興したる會社の資本金及び拂込金とを對照比較するときは、財界變動の由りて來る所以を了解するに難からざるべし。即ち大正三年には我が正貨は僅に三億四千萬圓に過ぎざりしが、大正八年末には二十億五千七百萬圓の巨額に上り、此他外債の償還、並に外債應募其他を合して殆ど三十億を算するに至れり。而も之に對する新設會社、増資、借入金、社債などを總計して、大正三年一月以後本年二月末日までに計上せられたる會社の資本金は、實に百八億三千六百三十一萬二千圓を算し、此内拂込民間又は一部政府筋より讓渡に吸收せられたる拂込金額は、最低額を此の資本總額の四分の一と見積るも、尚二十七億餘圓に上り、更に本年に入りてより物價騰貴に伴ふ輸入超過あり。彼此差引計算するときは、我が激増せる富力の半は硬化し、半は消費せられたるを知るべし。

而も好景氣といふ呼び聲に煽られ、盲目的に突進せんとする經濟界は、かゝる事實を考慮するの餘裕なく、財界は長へに極樂淨土なりと樂觀せるの結果、殆ど敵に疊み打ち、峻酷なる反動を受くるに至れるは、洵に當然の事と謂はざるべからず。

然りと雖も反動は畢竟反動のみ、不景氣は比較上の言語にして、之を恐慌來の前兆と爲すは早計なり。反動の來るは必ずしも恐慌の前驅たるにあらず、從つて不自然に釣上げられたる景氣を自然の状態に復歸せんとする運動の實現のみ。此の反動のために一時不景氣を現出するも、悲觀す可らざるの兆候なりと斷じて絶望的悲觀を爲すべきにあらず。彼の思惑外れの爲め七顚八倒するの徒、若くは虚僞の濫興會社が將來倒るゝ如きは、固より自業自得にして、大體より達觀するときは、是實に經濟界に於ける自然淘汰にして、之がために堅實なる事業は却つて其の發達を促すべきなり。更にいふ吾人は今や實に經濟界に於ける玉石を甄別するの時機に到達せるなり。要は精進勇猛に在り、錯愕失望は此際に於ける大禁物なりと知るべし。

白禍對朝鮮及び山東(六)

C・H・シエリル

武官政治は失敗

併合以後日本の朝鮮施政は武官總督によりて行はれたが、公平なる見地より評すれば十分の成功といふことは出來ぬ。いづれの國でも武人で殖民地の總督として成功した例は甚だ少く、其部下殊に下給の官吏は法律規定に拘泥し過ぎて、融通の才に缺けて居る。日本人自身も暴動及び朝鮮に於ける其經驗により此事實を覺り、昨年の暴動令によりて此失策を改め、爾來朝鮮に於ても文官が總督に任じ得ることにした。實際如何なる國でやつても、武官の總督が新附の領土を支配するは考へものである。米國でも非律賓を領有したる當初武官を總督として失敗した事がある。即ち下級の官吏が荒つぽい『水隠』をやつたり、其他類似の權力濫用を行ふて惡評を受けた例がある。幸に最初の總督ウツド將軍が行政者として非常の手腕と融通の才を有する人であつたからよかつたものゝ、若しさうでなかつたなら同様不評を招いたに違ひない。さはいふものゝ、武官政治の下に日本が朝鮮で行ふた政治のうちで一番惡いと指摘さるゝ例と雖も之を其前朝鮮人自身が久しく行ふて居た惡政に比ぶれば、猶は善政といふ事が出來るのである。

齋藤總督は如何なる人

米國の讀者は近く朝鮮總督に任命された齋藤男爵は二十年間位も現役から離れては居るが、一千八百九十八年米西戰爭のおこつた頃には大佐として軍艦秋津洲の艦長であり、恰も我がデュウエー將軍が西班牙の艦隊をマニラ灣で擊破した時に、マニラ灣へ乘込んで來た人であることを聞きて、定めし興味を感ずるであらう。此時獨逸の東洋艦隊司令官たりしフオン、デートリッヒ將軍は米國と事を構へんことを志して、其幕僚の將軍フオン、ヒンツエ(後に北京駐剳の獨逸公使となり、又外務大臣になつた男だ)を秋津洲艦に派遣して齋藤大佐に説かしめた。曰く、デユーヴエー將軍がマニラ港に入り來る船舶を、軍艦でも商船でもなく、一々米國士官をして臨檢せしむるの規定を設けたるは不當なる故に相共に抗議しやうではないかと説いたのに對し、齋藤大佐は答へて曰く『自分が若しデユーヴエー將軍の位地に居たならば、同様の事を爲すであらう、米國士官の臨檢は寧ろ之を禮儀として歡迎する所である』と。斯の如き雅量の人が昨年の夏朝鮮總督として任ぜられ、又我米國政府が京城駐在の總領事として、東洋の事情に精通せるランスフオード、ミラームを任命した事は共に兩國の意思疏通の爲に大いに祝すべきである。

屑屋の籠

日英同盟繼續問題(三)

膠打生

第一次の日英同盟協約は、其の有效期限五箇年の滿了を待たず、明治三十八年(一九〇五年)八月十二日に於て改締を見るに至り、新協約は、更に此の同盟を擴張して、純乎たる攻守同盟となし、其の範圍を大にして、東亞及び印度と爲し、英國は韓國に於ける日本の自由行動を認め、日本は印度に於ける英國の自由行動を認め、互に之を支持し援助することを相約した。本協約は十箇年を期限とせるも、明治四十三年(一九一〇年)日本は韓國と併合を遂ぐるに至れるが、再び其の期限を待たずして、明治四十四年(一九一一)年七月十三日更に新同盟を締結した、即ち現行の日英協約である。其の目的とする所は(イ)東亞及び印度の地域に於ける全局の平和を確保すること。(ロ)清帝國の獨立及領土保全、並に清國に於ける列國の商工業に對する機會均等主義を確實にし、以て清國に於ける列國の共通利益を維持すること(ハ)東亞及び印度の地域に於ける兩帝國の領土權を保持し、並に該地域に於ける兩締盟國の特殊利益を防護することであつた。而して日英兩國が同盟の必要を認めたのは、言ふまでもなく露西亞の帝國主義的極東政策と、陰險なる獨逸の其の間に乗ぜんことを恐れた爲であつた。然るに今や世界の形勢は、本協約の最初締結せられた時、及び其後改訂更新せられた時と大いに事情を異にし、帝國主義の露國は崩壞して極端なる社會共産主義の非侵略國となり、獨逸は今日の如き始末にて、其の國力回復は五年十年の短日月に期すべからず。英國は東亞を始めとし、其他の領土に對して露獨の二國より脅威を受くる憂ひは當分無くなつた。日本も亦米國よりするものゝ外には、何等の脅威を感じない。但僅に社會的脅威とも謂ふべき過激派主義の宣傳あれども、斯の如きは單に思想上の紛爭に過ぎず、之が爲めに兩締盟國が相互に干戈を執りて起つの必要あるべしとは思はれない。又本協約と米國との關係に就いて一言すれば、英國の一貫せる外交の大方針は英米親善に在る。第三次の協約改締に際して、當時の外相サー、エドワード、グレー氏が、仲裁々判條約を締結して居る國と交戰する場合には、此の同盟は無効であるとした。然し此の際英米兩國の間に仲裁々判締結に關する談判は纏まつたが、此の條約が、當時米國上院に於て民主黨の爲めに批准を拒絶され、隨ツて英國は日本の感情を害した丈けで、而も其の義務を脱することは出來なかツた。爾來幸に、日米間に紛爭なく、之に對する英國の態度を試驗するの機會なかりしも、我等は、此國の對米方針は脈として軟弱を極め、最近に至りて此の傾向の益々顯著なるものあるを記憶せねばならぬ(此稿未完)

向學の風潮

近來鮮人の、其の子弟を學校に送る者著しく增加し來れるは、疑もなき事實なり。是れ一面に於ては彼等が教育の必要を自覺するに至れると、他面に於ては其富の增し來りて、自ら生活に餘裕を生じたることを表はすもの、春の風の吹くところ、枯木活て芽を萌し、萬物皆蘇へるの趣きあり、喜ばざるを得んや。

春の心

春の特色はのんびりとして、心の長閑なる點にある。習々たる東風、面を吹いて寒からず、日は長くなりて、何となく氣忙しうない。加茂眞淵は

『うらく〳〵とのどけき春の心より匂ひ出でたる山櫻花』

櫻は此樣な時節に孕まれて咲き出づるのである。紀友則は

『久方の光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらん』

どこまでも永陽の日の長閑な景色である。又櫻の花の未だ見あかぬほどに、殘りなく散るを惜みて、在原業平は

『世の中にたえて櫻のなかりせば春の心はのどけからまし』

と歌つて居る、又素性法師は誘ひ行く風を怨みて

『花散らす風の宿りは誰か知るわれに敎へよ行きて恨みん』

と歌つて居る。されど余は斷言す、散るを惜むは、花を愛する所以ではない、惜まれて潔く散ればこそ、我が國民性に相應しけれ(四月二十五日夜稿)

妻となりて

布施生譯 (八十二)

侯爵は言葉を續けて、『ねえ襟子さん貴女僕の友人ですね、それから小枝子の事も知つて被在るんだ、ねえ、實は僕手紙を書きたいんだが到底書けないから貴女に傳言をお頼みしたいのです貴女頼まれて頂けますか』ね、襟子は默つて頷いて見せた、『それぢやお願ひますがね、どうか小枝子にそう言つて下さい僕は實際小枝子の事を心配してゐる、小枝子の不幸に同情してゐる、どうか氣を確に持つやうにとね、僕は何時でも小枝子の背後に控へてゐるんだから、いゝかね襟子さん、どうかお忘れなくお傳へを願ひますよ、夫はそうと襟子さん、鹽田があゝして小枝子を世話するのは何か曰くがあるやうに思ひますがね何故と謂はれると說明に困るが兎に角僕にはそんな氣持がするんです、そして不安心で堪らないんです、お〳〵一遍で可いから小枝子に會つてみたい者だがなあ、ねえ、襟子さん小枝子は世界に一人ぼつちなんですよ何が何でも僕小枝子の世話をしてやらなければ。』

『よろしうございます。お言托は乾度お傳へ申します。』口早に言つて襟子は侯爵に負けず強て笑顔を作つてみせた。

侯爵は襟子の手を把て心から禮を言つた餘り眞心籠られたので襟子はついふらふらと九郎との約束を變改して侯爵方につきたい位に思つたが侯爵が忙しく車に飛乘て馳去る後影を見送ると襟子は再び吾に返つて屹と唇を嚙んだ兎に角お急ぎになつてはいけません少し時間が懸るかも知れませんからと別れ際にも言つておいたよし〳〵小枝子に會ふのも悠然と構へてやれ、襟子は埃を浴びて歩くうちに、到頭そう決心した。

炭坑の庭壁の家に大友未亡人を訪ねて親しくお目に懸りたいと置手紙をしてから九郎は町へ引取つて返事の來るのを待つてゐた、會ひたい用事と云ふのは自分と雅子との間柄を猶々深く未亡人に疑はせる爲であつた、それから先は如何工夫して宜いか、膨張り見當はつかなかつたが兎に角雅子を窮地に陥れる事と雅子をいたぶつて金にする事と此二つは差當つての目的として目を離さなかつた、侯爵と喧嘩した以上侯爵の手から金を引出す見込は無い、餘す財源は全く雅子ばかりであつた、いや財源など云ふ丈では無い、雅子に扱をさせてやると云ふのが抑も愉快で堪らなかつた、九郎は固より雅子を愛して居るのではなかつた、たゞしかし雅子が自分以外の人を好いてゐると思ふと好い心持はしなかつた、そして自然其[illegible]な復讐をする氣になつた、は澤山手紙が轉送されてきたが中に一通雅子からの分も交つてゐた九郎は唇に嘲りを帶へながら封を截つたが讀んでゆくうちに嘲りの色は看る〳〵消え失せて眞面目腐つた顏になつた、

懸賞川柳

劍花坊選

白。看板。美人

一等 全北五山里 思案坊

面白いあこは冷めたい懐ろ手

評、技巧に無理がなく、たつた十七字でこれだけの事をいはせるのに、うまくだんどりがついてゐる

二等 京城本町 沈　磯子

朝鮮の泥棒間にそれと知れ

評、朝鮮獨特の句、しかし斯ういふ句は再度試む可からず

三等 京城花園町 醉　華

かねやすゆうげん安さんうめぬなだ

評、堀部安兵衛、地下に洪笑するだらう

懸賞川柳募集

課題『惡』『花』『禁酒會』

〆切 五月十日

一等或は天の句に賞金一圓を呈す

法人登記公告
金浦金融組合ハ出資總口數ヲ六百五十九口拂込ミタル出資ノ總額ヲ金四千九十八圓三十錢ト變更シ組合長任期滿了ニ付大正九年四月十一日總會ニ於テ改選ノ處再選認可ヲ得テ就任ス
右大正九年四月二十七日登記
京城地方法院金浦出張所

法人登記公告
一、安仲島金融組合登記事項中出資總口數參百五十貳口拂込ミタル出資總額參百五拾貳圓ト變更ス
右大正九年四月貳拾七日登記
京城地方法院平澤出張所

購買入札
一、右炭百參拾四萬四千斤
右購買ス詳細ハ四月二十四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
大正九年四月二十六日
土木部元山出張所

三宅喜作
重用あり急ぎ居所知らせ
仁川 原金內 福田

京日案內 (番外)

賣物
英國製トランシツト…中古品種々 レベル…
一丁目美術品製作所前 製圖器械修理業 岩田武虎 電二七九三

四百圓の資本にて一ヶ月確實に百五拾圓純益の店を作る但し婦人にても容易出來る 姓名在社

英語科 外人三名 各級組織 夜七時半開校 其他出席教授 太平通京日西向 青年會語學校

社員貳名招聘
希望者は午前十時より正午迄に履歷書携帶本人來談 電話二一三
永樂町二ノ七六 帝國火災保險

電話が變りました
京城櫻井町二ノ二〇番地 取次電話一四五九番に
山口ミチヨ

ミシン機械
家庭用兼業用ミシン機械賣買修理 油△針△附屬品
京城黃金町二丁目 電五四番 シンガー裁縫會社

金
月收の方に極秘低利簡易信用貸 其他株券電話等擔保貸金御相談に應ず
京城本町三ノ四六 大和屋

代診及び看護婦
經驗ある見習生募集す希望者は履歷書送れ又は來談あれ
仁川 井上病院

借家を求む 但し屋賃百圓迄
住宅向 御通知被下候方へは御禮仕候
南大門外 齋藤商店

古本高價買入
無比 是非御試賣を乞ふ 御電話次第早速參上
本町二丁目 電話二三一九 群書堂

印刷業は有望
千圓位の資本で機械及活字外一切有 御希望の士は至急來談 姓名在社

店員入用 但し英語の心得ある者
希望者至急本人來談あれ
京城南大門通三丁目 上田寫眞機店

小僧入用 但シ小學校卒業生ニ限ル 夜學通學ノ便アリ
京城府青葉町二丁目一六 大楠大三郎

派遣看護婦募集
奉天浪速通十三 電話二八四番
十全看護婦會

貸家を求む 但し家賃百圓內外 住宅並に事務所向
社內 太信

漁網用綿糸撚絲
配繩用再撚糸
綿糸ロープ
其他各種撚糸製造販賣
大阪府東成郡平野鄕町
丸喜撚糸製造所

シンガーミシン賣買
ミシン對油・部分品・卸小賣
ミシン修繕及交換
中古ミシン利好品澤山取揃居候
京城鍾路三丁目三十七番地 楠商店
電話三三八番 振替京城三三〇番

開祖東洋第一 東京自動車學校 東京京橋
本校生徒ハ悉ク警視廳甲種運轉手試驗ニ無試驗ニテ合格セシム 研究科一ケ月專科二ケ月卒業入學無試驗毎日許ス
研究科及專科各毎月一日及十六日開始△校外生入學隨時許 大阪市南區 大阪自動車學校
研究科專科各毎月一日開始△校外生入學隨時 福岡市中島町 福岡自動車講習所
專科毎月一日及十六日開始△校外生入學隨時 京城府黃金町 京城自動車講習所

開城お花見
五月二日(日曜日)南大門開城間 お花見臨時列車運轉
往 南大門發 午前九、一〇 開城著 同 一〇、五五
復 開城發 午後四、一〇 南大門著 同 六、〇〇
汽車賃大割引
三等 一圓五十錢 二等 二圓五十錢
割引は右臨時列車に往復共御乘車せらるゝ場合に限る
開城驛前鐵道公園には無料休憩所、入浴湯(無料)餘興其他設備あり
滿鐵京城管理局

新株第一回拂込公告
一拂込金額 一株ニ付金拾貳圓五拾錢 外ニ公募株ハ一株ニ付增金共但證據金併算
一拂込期日 大正九年五月自三日至七日
一拂込場所 拂込通知書記載銀行
右御拂込相成度公告候也
株式會社 朝鮮殖產銀行

支那語講義錄(結完) 見本は二錢郵券
十二冊前金八圓送料內地卅六錢滿支鮮朝六十五錢郵券代用割增
東京麴町區紀尾井町九 善隣書院(振替東京四〇一三〇)

法人登記公告
江華金融組合變更
大正八年度末現在ニ依リ出資總口數ヲ六百八十九口拂込ミタル出資ノ總額ヲ金貳千九百五拾八圓ト變更ス
右大正九年四月貳拾七日登記
京城地方法院江華出張所

樂器と蓄音器
ピアノオルガン
山口樂器店 京城本町二丁目 振替京城五二一五
カタログ無代進呈

九版 八版品切
未だ類なき日用百般の書式手本。家庭に一部は必要
小野鵞堂先生監修 小野小鵞先生編書
鵞堂書式大觀
觀賞、日用全二冊 定價貳圓 送本料拾貳錢
觀賞之卷內容 日用之卷內容
特約卸店 東京市日本橋 大阪屋號
發行所 東京神田區樂町三ノ一 斯華會

誰にも出來る 漫畫の描き方
漫畫は他の繪畫のやうに面倒な道具がいらない。鉛筆でもペンでも自由に描く事が出來る。而も諷刺滑稽皮肉的な面白い味は漫畫の特色であつて他の繪畫には見られない本書はドンナ絵心のない者でもスラ〳〵と描く事が出來るやう圖解で詳しく說明せる唯一の指導手ほごである
田中はつぢ氏新著 ▲金壹圓貳拾錢・送料金四錢・振替東京一五七八〇番 東京市本鄕元町一丁目 中央出版社

新輸入品着
米國ジレツト會社製 安全剃刀
銀師函 金拾圓
金師函 金拾貳圓
ポケツト用 金拾貳圓
ブラシ 金拾五圓
石組み合 金拾六圓
製・師函 金貳拾圓
替及一ダース 貳圓
京城本町 塚谷洋品店

サンレモ會議結果
委任統治と各國

サン、レモに於ける首相會議は四月二十六日迄には一先づ終了を告ぐべく同會議の模樣に關し確かなる筋への情報を綜合するに同會議に於て議したる結果は大體左の如し（東京電報）

アルメニヤ問題に關し種々協議行はれたるがアルメニヤを獨立國となし國際管理となし亞米利加をして之が委任統治國たらしめんとせしも同國に於て固辭せるを以て統治國は未定の儘に終り追て審議の上第二流以下の國をして之が統治國たらしむることに決定せるが多分和蘭、丁抹、瑞西の各國より銓衡の上決定するに至るべしパレスタインは猶太種族の國たるを以てメソポタミヤと共に英吉利の委任統治たるべしとの說あるも此の問題は最初より同會議に提出せられず隨つて決定的結果を齎らすに至らず尚バツーム問題に關しては審議の結果英、佛、伊三國の軍隊を以て之れを守備するに決定せり次ぎにバツームを自由港となすべしとの議論ありしもベルジョア、アルメニヤ、バデロン、バイジヤの各國はバツームに對する利害關係を異にするを以て未だ決定するに至らずアッシリヤの委任統治は伊太利に於て引受くることゝなれりとの說あるも右は事實無根にして同國の委任統治は未定なり更にスミルナ、スレースは希臘の統治とならず問題は本會議に提出せられざりしと又アリアンはメガッキと共に伊太利に屬せしむるに至れりとのことは恐らく未定の問題なるべく本問題に關しては本會議の議題に供せられざりき

佛國利益保障
佛軍獨軍撤退後引揚

巴里二十八日發電に曰く佛國首相ミルラン氏は代議院に於る演說に於て「總ての佛蘭西の利益はサン、レモ會議に於ける決定に依りて保障せられ戰爭中佛蘭西が爲したる諸種の約束を確保したり」と云ひ更に「フランクフルト、ダルマダットに於る佛蘭西軍は獨逸軍隊をルール地方より引き揚げたる後撤退すべし」と述べ尚土耳其人民の君府に止まることを許すべしと發表せり（桑港電報）

猶太人國家組織

サン、レモに於ける二十四日の首相會議は猶太人にパレスタインを與へて國家を組織せしめ他邦土に於ける亞拉比亞人種及び猶太人種と同樣の權利を持たしむることを規定せり（羅馬電報）

最後の首相會議
獨逸の不平をも聽取

最後の首相會議は來る五月廿五日白國スパヴに於て開催さるべく右は一面に於て佛國の威嚴を尊重し他面に於て獨逸の不平のある所を聽かんが爲にて該會議には獨逸の代表者も招致さるべしと（セチヴア電報）

英外相誤解否認

英外相は一方佛國と他方英伊との間に誤解ありとの報を強硬に否認し土耳其との講和條約に就て意見の相違ありとの說をも否定し聯合國間に於ける協調の機運今日の如く良好なりし事未だ無きに際し故意に誤解を傳へて一般の空氣を惡化せしめんとする者あるは遺憾に堪へずと附言せり（倫敦電報）

獨財的危險勃發

伯林來電に曰く獨逸大藏大臣は國民議會に電報を送り財政的瓦解の危險勃發せりと謂へり（桑港電報）

出淵公使信任狀提示

廿六日外務省着電＝駐獨出淵代理公使は四月廿二日獨逸外務大臣ケッセル氏と會見して信任狀を提示せり（東京電報）

對ソノラ軍講和說

墨國大統領カランザ氏はソノラ叛軍と講和の爲め使者を派遣すべしとの風說あり（桑港電報）

差當り回答困難

[illegible]

石油產地不穩と警告
墨國兩州革命參加

英米資本家の勢力地たる墨國タンピコの石油產地不穩なるを以て米國は墨西哥に警告を與ふ可し尚ヒダルゴ、トラスカラ兩州は革命に參加せり（桑港電報）

海軍教練法設定

米國元老院は陸軍教練計畫と同樣義務海軍教練方法を設定することに決し十六萬四百二十名の青年を收容することゝせり尚同案は加州選出議員フィラン氏の提案に係りルスアンゼルスに於て海航艇の根據地を設定することゝせる修正案を決定せり海軍飛行豫算を十五萬弗に增加し海軍新設豫算を五千三百萬弗計上せり（桑港電報）

紐育財界動搖
株式綿糸の大暴落

二十一日取引所に於て株式は一大暴落を告げ四十弗若くは夫れ以上暴落したる株あり弱氣は凡ゆる方面の株を包圍し後場大引少し以前には大暴落起れり株式の氣勢に伴ひ綿糸も大暴落を來し九十五弗乃至百四十一弗方下落せり後場大引に至り僅に部分的に引返したるのみ穀類も同樣下落したり今回の物價下落に就て最も合理的見解は全國に瀰蔓せる通貨膨脹に對する豫備的反動なりといふにあり日本の氣勢に關する危惧に起因する傾向の賣物或は貿易過剩及人爲的手段の結果なりと觀測する者あり日用品市場も之れに牽かれて下落しつゝあり購買力の減退は極めて汎き範圍に亘り各種奢侈品に對して著しきものあり割引步合は上進的ならしむるの成案政府一部標準銀行に適用せられたりとの報道は一般的弱氣を喚起せしめたる原因なりと報ぜらる（紐育電報）

米露通商進捗
伊露通商近く開始か

米露兩國間の非公式通商準備は着々進捗しつゝあり尚伊露兩國の通商貿易も近く開始さる可し露國は通商事務局を英伊兩國に設置すべく夫々承諾を得たり尚露國に派遣さる可き勞働代表は莫斯科に向ふ可し（倫敦電報）

麗はしき共同精神
歷山港上陸と陸海軍の行動

二十九日陸軍省發表＝歷山港に上陸に際し我陸海軍の取し共同動作は極めて圓滑に實施せられ殊に水兵は寒氣をも厭はず海中に入り陸兵の上陸を援助し此の麗しき共同精神の發露は陸軍將卒に多大の感動を與へたり上陸の際は人心の動搖を防止する目的を以て宣言文を印刷し飛行機を以て陸上に撒布せる爲め市民の重なる者は棧橋に出迎へ馬車を提供する等の好意を示して人心の動搖を認めず寧ろ我軍隊を歡迎せりと（東京電報）

北京政界暗流急
政變勃發と安福派の觀測

北京政局は昨今靜穩なるが如くなるも裏面の暗流極めて急なり三十九師長補缺問題が突如立消へとなりたるは事態切迫を語るものにして安福派方面にては此處數日を出ずして何等かの形式の下に政變勃發す可しと稱し居れるが唯同派の最も苦痛とする所は張作霖氏の新總理擁護が極めて強固なる點にあり然るに徐樹錚氏は來月上旬蒙古に赴くべく徐氏は飽迄張氏との衝突を避けんとするもの、如く比較的張氏と好き曾毓雋氏を陣頭に立て、靳一派と爭ふなるべし　徐總統に對しては周樹模氏を昇き上げて其意を迎へんとする作戰計畫あり將來如何に展開するか極めて興味多き見物ならむ（北京電報）

飽迄米國に固著
條約修正と山東問題

在巴里支那全權委員顧維鈞氏は北京政府に電報して曰く『對獨單獨講和に危惧あり米國の[illegible]修正案[illegible]努力を示しつゝあるを以て山東問題交涉は講和條約修正實現の機會に乘ずるを得策とす今より豫め列國の同情を得るに努め且つチェック、希臘、羅馬尼各國代表と聯絡し輿論を動かす可し』と右に對し外交部は二十六日附を以て全權贊成の旨返電せり（北京電報）

過激代表活動

[illegible]ドロップ、カリイヌ兩名は[illegible]活動中なるが二十[illegible]

政府威信無し
山東交涉輿論の反對を恐る

北京政府は日本が山東問題の交涉を督促せるに對し輿論尚反對なるを以て此の際交涉するは相互の不利なりと答ふるに決せりと（北京電報）

三督軍何をか謂ふ

東三省三督軍連名にて外交部に宛て『獨逸が山東に關する文件を日本に引繼ぐとも支那にして條約に調印せざる以上效果無し』と打電せり（北京電報）

山東商議會對長官要望

山東商議會は山東軍民長官に對し『山東省各會は政府が日本の通牒を突き戾さず且つ軍事協定を取消さゞるを憤り京津方面と聯絡し一致行動する計畫あり之れを慰撫するも效果無し政府に轉電して五日內に回答ありたし』と要望せりと（北京電報）

兩氏廣東江西嚴守

陳榮庭氏岑春煊氏は協議の上廣東と江西を嚴守するに決し陳氏は江西軍李烈元氏は雲南軍岑春煊氏は軍政府と廣東軍の各軍費を調達するに決せりと（北京電報）

兩軍衝突解決

許蘭洲軍と陝西省軍との衝突は二十六日陳樹藩王占元兩氏の調停に依りて解決せりと（北京電報）

團匪事件賠償停止困却

露國公使は廿八日外交次長に面會し東支鐵道警備隊に對して支那が團匪事件の賠償金を停止せんとするに對し種々異議を並べて引取りたりと（北京電報）

支那九年度公債不發行

廿九日の衆議院にて一議員より九年度公債を發行せぬ樣要求し財政總長之れを承諾せり（北京電報）

我財界混亂論評
米國商事彙報掲載

華盛頓發外務省着電＝本月廿一日附米國通商局發刊商事彙報に我國經濟界の混亂に就て同局極東課の調査に係る左の如き記事掲げられ各新聞は之を掲載したり（東京電報）

日本經濟界の混亂は數日來一層險惡の狀勢を呈し來り居れるも日本政府及び財政當事者は過度の騰貴及び一千九百十四年中に比し四倍以上に達せる通貨の膨脹に基因する財界不安に就き十分に警戒するに至りたるを以て損害は此の上重大なる程度に至らざるべしと觀測すべき理由あり

今回の恐慌は三月中旬より一層迅速に實現せり日本經濟界のバロメーターたる大株の如き最近卅日間に四百七十圓より二百六十一圓に下落せり不健全なる投機が如何に旺盛なるかを知るに足るべし四月廿七日に日銀總裁の語る通り神戶に於る騰貴の滯貨は實際四百萬に過ぎざるに拘らず日々百萬乃至八百萬の多額に上りたる例に徵するも明かにして一年間に於る騰貴の總輸入額は約一千萬に過ぎず加之昨年下半期の初めは幾分[illegible]又上陸の如く莫大なる通貨膨脹に拘はらず金融市場は著しく引緊り市中各所に於て閉鎖されたる工場少からず失業問題も漸く實現しつゝあれば此の上相場の暴落に因りて來るべき恐慌を防ぐべく東京大阪京都の株式取引所は迅速に同時に閉鎖せるが要するに投機の目的に對する金融の制限の爲め當路者は大いに努力しつゝあり　右の危機は多分夏又は夫れ以前に落着き純然たる投機的事業は大に整理せらるべしと思はる

兩院官制任用令發布期

鐵道院並に國勢院官制文官任用令改正案は二十八日の樞密院本會議に上程の筈なりしも都合に依り延期し五月五日の定例會議に上程し侍從長伊東巳代治子より審査の經過及び結果を報告し即決の上御裁可終了後發令すべしと確聞す（東京特電）

兩製糖總會

帝國製糖會社にては二十九日[illegible]

前皇室優待費と抗議

九年度豫算に前滿皇族優待費を四百萬元計上せる爲め同皇室は[illegible]

門司製糖總會

門司製糖會社にては廿九日午前十時より[illegible]

商品擔保內容

三月末現在京城組合銀行より貸出せる商品擔保額は朝鮮產品四百九十萬四千餘圓輸移入品五百七十二萬九千餘圓にして各內譯を示せば左の如し

朝鮮產品

品名	金額（圓）
玄米	三六九、〇〇〇
雜穀	四三一、〇〇〇
牛皮	四五六、〇〇〇
白米	一、〇一九、〇〇〇
大豆	五二四、〇〇〇
麻布	一八五、〇〇〇
葉煙草	一、五〇〇、〇〇〇
穀	一〇、〇〇〇
明太魚	二八、〇〇〇
牛蹄牛骨	一七、〇〇〇
麥	一一、〇〇〇
其他	二五二、〇〇〇

輸移入品

品名	金額（圓）
砂糖	三二、〇〇〇
綿絲	四三八、〇〇〇
綿布類	三、五八四、〇〇〇
絹布類	二七、〇〇〇
皮革	一〇、〇〇〇
[illegible]毛	一〇、〇〇〇
粟	一、三八六、〇〇〇
穀類	二九、〇〇〇
金巾	一五、〇〇〇
蕎麥	八、〇〇〇
グリスリン	四、〇〇〇
ライス紙	八、〇〇〇
其他	八二、〇〇〇

東拓新募移民

東洋拓殖會社にて本年度募集すべき內地移民は第一種自作移民五十戶に三百戶第二種地主移民五十戶にて總督府の許可ありたり尚ほ決定の上は直ちに募集の開始を行ふべしと

正貨準備減少
鮮銀の放資

朝鮮銀行の正貨準備は二十八日約五百萬圓を減じたるが右は總督府の意向必ずしも限外發行額を二千萬圓に收縮するを要せずとの內示あるらしく從つて最近逐日收縮する銀行券は之れを限外發行に削らず正貨準備を削除して正貨（日本銀行兌換券）を內地市場に放出し金融緩和に資する事となり居る[illegible]銀行券の收縮を見ば更に正貨準備を減ずるやも計り難しと

鮑督軍晉京

奉天中の鮑吉林督軍は晉京を見合せ展墓の爲め近く海城に赴くべしと（奉天特電）

政友候補累計
三百二十八名

政友會にては廿九日更に公認候補の發表をなしたるが之にて累計三百廿八名となれり（東京電報）

財界稍落著模樣
但し多少の破產者は避け難し

一時極度に悲觀されたる京城財界も銀行並に各商家の警戒嚴なりしため結局不良分子にも稍落着き來れる觀あり殊に二十八日以來政府の綿絲綿布[illegible]發表され之內地機業地京阪大手筋の[illegible]三品の反騰氣勢の報並に東京大阪兩株式市場も日銀の救濟資金にて[illegible]の爲め總て手控へ傾向を呈し居れるが商品界に最も緊要なる在庫品消化難を語る原因なる如く獨り夏物に限らず諸商品共各地の買氣鈍り京城の在荷もその荷捌け遲々たる模樣なり

解合の曙光

見へ株價不晚りの模樣あり又當地銀行筋者の目先觀測は何れ恐るべき恐慌の襲來避け難しとするも現在の如き株價と商品の暴落は當然一反撥避くべからずと云ふに一致し居り此上何等かの材料により更に不勢を來すとも底は知れ居りとの見解も出で要するに唯不渡手形は日々十枚內外の多きを算し居り中には存外の大口物もあるらしきが之等は商品の結果思惑熾烈者の實力以上に手を擴げたる者が當然大打擊を受けたるものにて多少の倒產者は朝鮮人側にも內地人側にも漸次出で來る事は避け難きに似たり唯その不詳事の及ぼす範圍は必ずしも廣き意味のものにあらず寧ろ悲觀の必要なからん更に卸し商側に立つた手筋は手持品並に既約品の値下り及び金融難の痛手あり加ふるに取引先たる小商人の決濟捗々しからず相當痛手を感じ居る者あれど之等に對しては銀行も十分の注意と援助を吝まざるにつき寧ろ萬一

京畿地方豫算

京畿道九年度地方費歲入歲出豫算は三十日發表せられたるが歲入經常部百八十萬九千六百八十五圓歲入臨時部二十九萬九千八百七十二圓合計二百十萬九千五百五十七圓歲出經常部百二十八萬一千四百九十一圓歲出臨時部八十二萬八千六十六圓合計二百十萬九千五百五十七圓にして前年度豫算に比し約倍額の增加を示せるが其の內容左の如し

▲歲入經常部
▲賦課金一、〇四九、八七六圓▲臨時恩賜金受入一三七、七六一圓▲雜收入六二二、〇四八圓▲歲入經常部計一、八〇九、六八五圓

▲歲入臨時部
▲繰越金二〇、〇〇〇圓▲國庫補助金二七九、七九二圓▲雜收入八〇圓▲歲入臨時部計二九九、八七二圓▲歲入總計二、一〇九、五五七圓

▲歲出經常部
▲土木費二七四、〇三五圓▲衛生費六、九二四圓▲救恤及慈善費一四、四五五圓▲勸業費一七五、九二〇圓▲授產費五九七、〇二〇圓▲教育費八二、二四四圓▲繰替金七〇〇圓▲地方費取扱費四一、一五七圓▲豫備費八九、〇三一圓▲歲出經常部計一、二八一、四九一圓

▲歲出臨時部
▲土木費七二、六五四圓▲勸業費一九、六一〇圓▲投產費七、七五〇圓▲教育費二一六、三七二圓▲補助獎勵費六九、六八〇圓▲雜支出一、〇〇〇圓▲臨時恩賜金繰戾一〇、〇〇〇圓▲歲出臨時部計八二八、〇六六圓▲歲出總計二、一〇九、五五七圓

京畿道地方費豫算內容（一）

京畿道九年度豫算編成の內容を聞くに輓近物價は異狀の騰貴を來し一般の思潮亦大いに變化し民意の向ふ所を稍具體的に推知し得たるを以て大正九年度豫算編成に當りては之等の點に付いに研究を重ね事業の改廢等に就いても相當に考慮を加へたる如く即ち大正九年度豫算總額は二百十一萬にして之を前年度の百九十萬圓に比すれば實に百二十萬圓の膨脹を示せり而して其改廢したる重なる事項左の如し

▲夫役制限　朝鮮の慣行夫役は從來之を善用し始政以來交通機關の整備上に頗る顯著なる事蹟を擧げ得たり從前人肩馬背に賴りたる交通の不便は殆ど除去せられ今や四通八達僻陬地も車行し得るに至れり而して之れが爲には年々相當多數の夫役を使役し戶多きは數人を負擔し然るに朝鮮民度の發達は昔日の比にあらず近時夫役の一日は伸に之を以てするの風大にし代ふに金錢を以てするの風大に行はるゝに至れり玆に於て施政も亦時に隨みて之が改善の途を講ぜざるべからず然れ共舊來の美風は全然捨つべきにあらざるが故に當分の內は等外道路の維持修繕は從來の儘とし一、二、三等道路の常時の維持修繕は從來の夫役に代へるに賦課金に依ることに改め相當額を豫算に計上せり

▲耕作地擴張　由來朝鮮に於ては水利灌漑の便を缺くは天水に委せり依て始政以來之が改善に努めたる所ありしも未だ充分ならず然るに昨年の旱害は耕作面積の擴張並に水利灌漑の問題の解決に資する所大なり[illegible]合せしを以て從來の方針を一層徹底的に促進せしむる爲め本年度より技術員を增員し管內を四班に分ち四十六箇所此面積三萬町步の實地を踏査せしめ其の有望なるものには水利組合を設けしめ又水利組合を設くる能はざる小區域には契を組織して事業を遂行せしめ以て耕作地の擴張と收穫の增加を圖らむことを期せり

▲林野工業技術員の增員　郡部に於ける產業技術員中普通農事及畜產に在りては既に大體其の充實を見たりと雖ども蠶業及林業技術員の充實は年々財源の關係上之が實現を見るに至らず即ち林業に在りては二十郡中の十郡に對し各一名つゝ技術員を配置し他は普通農事技術員をして之を兼掌せしめたり是では目的の達成を期し能はざるや勿論なり蓋し始政以來年々多額の經費を投じ當局が多大の苦心を重ねたる勸業施設にして其の成績亦大に見るべきもあり各々兎角の批難の聲を聞くに至りたるもの固より其の原因一にして足らざるべしと雖其の指導獎勵徹底を缺くに因るものなしとせず故に本年度に於ては林業及蠶業に於て技術員二十一名の增員を計り而して其の補充の方法としては朝鮮人勸業助手中成績優良なるものは之を拔擢して技手に昇格せしむる等の方法に依り將來一層徹底せる指導を行ひ漸次農民の期待に副はしめむことを期せり

期米躍進す
四十圓台

仁川期米は二十日前場に於て先限寄附三十九圓三十錢止め四十圓四十四錢高値四十圓六十錢と躍進相場を出し前日に比し四百丁の暴騰を示し四十圓の大關[illegible]

正米高し

京城正米の頭米朝正米の[illegible]最近地方よりの京城廻米殆んど杜絕の觀あり貯穀筋は高値覺へと先高見越に容易に手放さず加ふるに金融の逼迫は穀商買出し資金を乏しからしめ荷爲替の便あしく更に地方在米の多からざる等の材料あり二十日は地摺上米四十五圓の沸騰相場を出し[illegible]門を突破したるが材料としては京城正米高の刺戟內地市場の立直り綿絲株式の落附反騰模樣等を受くべく京城地摺上米亦四十五圓の高値あり一般財界の氣直り模樣と共に目先尚ほ高からずや

產業管理統一

京畿道にては從來北漢振興に係る各種の產業機關の業務執行方法其他區々に分れ居るを以て今回其管理方法を統一する要ありとし目下管理規程の制定中なるが近く全部完了すべし

本道水質試驗

最近京畿道廳水道課にて行はる京城水道水質試驗成績を聞くに濾水たる漢江の水質は四月初めに比し殆んど大差なく沈澱池及濾過池に於ける淨水作用は濾水固形物一〇〇、有機物三、二細菌數四一四沈澱水固形物七十三有機物二、二七細菌數二〇五濾過水固形物四四有機物一一〇細菌數一七にして配水池より市內栓水に至るまでの水質良好なるも四月初めの試驗に比し稍細菌數多しは多分池溫上昇の爲めならんと

感謝狀送呈

全鮮商業會議所が多年宿望せる西南岸各港對下關阪神間定期航路は愈々朝鮮郵船會社の命令航路として開始されたるを以て將來朝鮮產業開發上好影響あるものとし朝鮮商業會議所聯合會にては去る二十七日附兼鑛部會長より野田大臣、齋藤總督、古賀拓殖局長官に宛て夫々感謝狀を送呈せり

本道畓面積

京畿道の調査に依れば八年十二月末日現在畓內畓は一毛作及二毛作を合せて百九十九萬六千餘反田は百八十八萬二千餘反なり尚之を自作小作別面積に見れば自作は水田五十三萬二千餘反田は六十五萬四千餘反小作は水田百四十六萬三千餘反田百二十二萬七千餘反なり

朝郵株主總會

三十日午後一時朝郵本店に於て第十六回定時株主總會を開催し株數五萬三千三百三十二株にして出席者委任狀附託者共百十名出席し一同一致を以て自大正八年十月一日至大正九年三月三十一日第八期後半年度の決算書類及利益金分配案を承認し監査役改選の件は山口太兵衞氏、山內愼氏當選せり因に當局よりは外事課長成田事務官補臨席したり

魚市場賣上高

一月中京城鐵道管內各魚市場に於ける賣上高は六萬九千三百九十四圓にして數量二萬六百九十尾なり內譯を示せば左の如し

	數量	價格
京城魚市場	一〇、一三〇	三〇、〇八〇
京城日の丸水產	三、三九八	二〇、六五八
龍山水產會社	三、一一五	二二、六一〇
仁川水產	三、四六七	一〇、一二〇

仁取決算認可

仁川取引所より申請中なりし九年下半年度の決算は二十九日付總督府の認可あり取引所は五月一日以降配當金年六割約十六萬圓の仕拂ひをなすべし

楊川水利組合

京畿道楊川水利組合計畫に就きては津田某氏奔走し居れるが最近組合灌漑區域約七百丁步に對し金浦郡守より關係地主を楊川に集合し協議の結果愈々楊川水利組合設立し灌漑に便ずることに決せるを以て來る七月迄には一般の調査を完了の上九月迄には其筋の認可を得將來植付期には大いに灌漑に便せん計畫なりと

○大洋銀換算率改正　朝鮮鐵道にては五月一日より四鄭及吉長線に通用すべき社線收入額換算率金百圓に對し大洋銀[illegible]に改むる事となれり

連帶運送廢止

朝鮮鐵道線に於ては從來日本郵船及大阪商船航路と大貨物の連帶運送を爲し來りたるが都合に依り三十日限り之を廢止せり

鑛業會總會

朝鮮鑛業會にては來る三日午前十時より朝鮮ホテルに於て九年度通常總會を開催し九年度豫算報告、八年度決算報告、會務報告、評議員改選等ありて評議員會を開き理事、監事及常務評議員の選擧を爲し午後四時より講演會あり一般聽講を歡迎する由演題及び講演者左の如し

最近選鑛法の進步　工學士　山田賀一
磁力調査　工學博士　渡邊俊雄
[illegible]　工學博士　岡田陽一

尚三日午後七時より朝鮮ホテルに於て懇親晚餐會を催すべく之には官民の多數及び當日入京の內地鑛業界一行を招待する由

鑛業界名士一行

滿洲及び朝鮮に於ける日本鑛業會總會列席の爲め我が鑛業界の名士一行四十四名は二日夜入城三日朝鮮鑛業會總會に臨み一日京城を見學し四日朝滿洲に向け出發撫順炭坑本溪湖煤鐵公司鞍山站製鐵所を視察すべしと一行次の如し

▲京大教授工學博士渡邊俊雄▲東大教授同加茂正雄▲九大教授同金子秀輔▲同岡田陽一▲秋田鑛山專門學校長橫堀治三郎▲九大教授同永積純次郎▲元大阪造幣局長同山縣修▲東大教授同舟橋了助▲京大教授比企忠▲鐵鋼協會理事岡野[illegible]

朝鮮語試驗

總督府に於ては大正七年訓令第三十四號に依る內地人敎員朝鮮語試驗規則に依り近々臨時第一次試驗を施行することゝなり過般各道知事に對し夫々通牒を發したり

德川侯來鮮期

來月末大連滿鐵俱樂部に於て開催の第十五回圖書館大會に列席を兼ね鮮滿植民地發展狀況視察の爲め日本圖書館協會總裁德川賴倫侯は[illegible]一行約五十名は來る二十五日午前九時迄に釜山に集合し同夜來城日の出小學校に於る講演會に臨み京城視察後二十六日夜發大連に向け出發すべく[illegible]破歷史を見學すべしと

野村社長着釜

歸任の途にある野村滿鐵社長は三十[illegible]

人事消息

▲藤村本社支配人　東上中の所一日朝上陸同夜十一時北行（釜山特電）
▲久保京管局長　二十九日夜釜山發列車にて奉天へ
▲菅野東亞煙草社長　二十九日午前十時發列車にて北行（釜山特電）
▲平田德太郎氏（仁川觀測所長）　二十一日朝上陸午後十一時發にて北行（釜山特電）
▲原保太郎氏（貴族院議員）　二十九日夕上陸三十日午前十時發にて北行
▲芝田忠五郎氏（第二十銀行支店長）　三十日朝上陸十時急行にて北行（同上）
▲三島太郎氏（殖銀頭取）　三十日朝上陸同十時發北行（同上）
▲大原龜夫氏（鮮銀平壤支店長）　十日朝出發赴任
▲秋本卯平氏（勞働代表者）　[illegible]日東京發直行[illegible]へ滯留すと
▲エドワアード、エル、コン氏　[illegible]盛頓に於て外國[illegible]ついある同氏夫妻は昨北支那方面視察の爲め[illegible]け出發
▲高橋卓之助氏（[illegible]）　大邱へ出張中のところ二十八日夜歸城

寸鏖

運送界は金融梗塞から來た財界の不況に煩はれて一向に榮えず▲貨物の出廻り期に這入つても斯業の振はないのは不漁續きだ▲[illegible]倫敦爲替の低下に[illegible]回復を期待してゐたが今の處では[illegible]▲從來は貨物の[illegible]▲其の結果[illegible]復の貨物が缺亡して[illegible]に堪へない▲[illegible]已むなく運賃の値上げをせねばならぬと云ふ逆調を呈した▲新造船の增加と共に船腹過剩は[illegible]れざる所だが▲之では運賃引上げを招くかも知れない▲斯うなると船舶料の値下げと云ふ變な現象を[illegible]定期航路を待つ社船側は何とか切り拔け策を講ずるだらうが社外船主の慘めさは思ひやられる

パルチザン團横暴甚し

日本軍黒龍州撤兵以來

【哈爾賓特電】黒龍州各地は日本軍撤兵以來バルチザン團横行し人心動搖し流言蜚語盛んなり黒龍鐵道中破壊せられたる鐵橋は應急修繕に依り一時運行を開始したるも其後解氷と共に再び破壊し之れが修理何時は當分見込なく再び運行を開始するは何年後なるや測り知るべからずウチ附近にてはパルチザン團の横暴最も甚だしく掠奪強盗其他凡ゆる暴行を縦にしつゝあり、之れが爲農民族にコルチャック部下に在りし農民等は蹶起してパルチザン團の武装解除を行はんとしつゝありとの風說あり最近傳へらるゝ所に依ればパルチザン團は家宅搜索を行ひ富豪其他より沒收せる日貨十五萬圓金塊約十萬磅に及べりと（東京電報）

救助列車鹵獲さる

乗員は監禁の上射殺

加奈陀赤十字社派遣の長アトキンソ大尉に送せる報道に依れば三月三十一日浦鹽發イルクツクに向へる醫藥材料病院材料避難民の被服を積載せる救助列車は途中にて鹵獲され乗員は監禁の上射殺されたりと同列車は哈爾賓通過以來消息無かりしものなり（通信電報）

チ軍滿洲里引揚

日過軍近く齊多にて衝突か

滿洲里支那官憲よりチェック軍は既に同地を引揚げ齊多方面に向ひたるもては過激派に投ずる者多し日本軍は二十五日同地に向ひたるを以て近く齊多にて衝突起るべしと報じ來れり（北京電報）

山東交渉督促

小幡公使は廿九日午後三時外交部を訪ひ公文書に依り山東還附交渉の督促を爲せり（國際通信＝北京電報）

北京對學生示威運動

廿六日午後三時警察廳巡警、保安警察隊、省廳衙門衛兵隊、歩兵隊、衛守使衛兵隊、天津道尹舎所屬の軍警千六百名は舊墺太利租界の練兵場に集合し警察廳長の檢閲訓示後各部隊は列を正して各要所を練り歩き學生に對する示威運動を行へり（北京電報）

先覺者の修養（五）

後藤靜香氏講演

次は先覺者の內容の第二として智識の必要なることを述べたい孔子は學問をした。釋迦も基督も大いに學問をした。世間能く基督は大工の子で無學であつたかの如く謂ふが夫れは大なる誤りで基督は當時に於ける第一流の學者であつた。基督は其の當時の思想を代表する舊約全書を全部暗誦して居つた程である。苟くもこれから先覺者となつて人を指導しやうと思ふ者は唯熱心一方では不可ぬ。今日偏見になつた方々に對しては私は子供のやうになつて勉强されむことを大いにお勸めする。若し單に熱心一方で學識が缺けて居たならば例へば青年がデモクラシーといふことに就て突飛な主張をしたる時分にこれを正しく導いて往くには唯偏狭なる國粹論では駄目である。徒らに忠君愛國の唯のみを說いても夫れは役に立たぬ。須らく彼れの謂ふ所を理解するだけのデモクラシーに就ての研究を必要とする。マルクスを主張する人を導く爲にはマルクスに就ての相當の見識を有たねばならぬ。隨つて苟も先覺者たらむとする者は寸陰を惜んで勉强しなければならぬ。私は單に人に謂ふだけではない自らも亦勵くといふことに努めて居る積りである。私の謂ふ智識とは單に學識のみのとでは無い。社會の活きた事實より現はれて來る生ける知識が大いに必要なのである。其生ける知識を求める爲には自分の進むべき途が二つある。其の一は常に骨の折れる方に自分を投げ込んで往くといふことである。他人から物を頼まれた時分に私は經驗がないからと謂つてこれを避けては不可ない。寧ろ經驗のない苦しい方面に飛込むべきである。又人に依ることの頃はお蔭樣で慣れて大分樂になりましたといふ人があるが夫も不可ないならばこれは一の墮落である。慣れた場所より苦しい方に進むべきである。お互は殊に青年諸君は難局へ難局へと踏込んで行くやうに心懸けなければならぬ。又先覺者の人格の內容には計畫といふことが必要である計畫といふことは方便、手段といふ意味とは少し違ふ。何か爲やう、少くとも人より一歩先に進んでこれを爲ふと考へたならば其の人の頭脳は必ず計畫的でなければならぬ。何等の計畫なく何事の成算なく唯漠然と事を爲すにては常に徒勞にのみ終らなければならぬ。反對に又計畫ばかり巧であつて更に情熱の夫に伴はぬ人があるが是等も中心力がないから物事が決して旨く往かぬ。情熱あり、經驗あり、知識あり、更に其の經驗知識を材料として組織した計畫を提げて往くならばこれ實に鬼に金棒であつて、着々として事業は揚つて往く。これから先は計畫的に仕事をするといふことは大事な要素であると考へなければならぬ

滿鐵臨時株主總會議事錄（七）

四月十六日東京鐵道協會に於て開會

中西副社長 唯今御質問の様な點に就きましては、吾々に於きましても最も慎重に調査もし、種々の方面に打合せもしましたが、結局本日提示致しましたやうな案になつたのであります、既に各方面に渉りも致したので、其結果で出來たものであつて、今日に於ては更に考へる餘地は無からうと思ひます

八番 誠に然う云ふ事は却々重役方のお骨折りのこと、厚くお禮を云ふが、先づそのお禮を云つてそれから私の注文がござる。どうか臨時總會は誠に御苦勞樣である、こんな事は政府の方から云ひ出したのか吾輩方が思ひ付いたか知らぬが、一隅轉總會など云ふものは餘程萬止むを得ない場合にのみ開くとしてそれ以外には開催しないやうにお願ひ申す。夫れから總て可決の時は株式係りが非常に骨が折れる。これは苦しいだらうが、多忙な處を態々出席したものは何うだらう。缺席者が知らぬ面で原案賛成々々と云つて宜しいと判を捺すことが判らぬ、俺等は十錢電車賃を出し大切な暇を潰して來て居るのぢや、以ての外ぢや。委任狀を渡すにしても其の委任狀に二錢の印紙代まで會社から出す一會社から拵つたやうな話であるから、どうぞ十錢宛然う云ふ人から取つて愛育院にでも持つて行つてやるがよい。それで僕等ア一杯酒をお飲み下さい、野村さんと云ふ臨い人がやつて居られるから大丈夫だと思ふが、出て來たものには是れからどうぞもう一つ煙草なり菓子なりを止めて、お吊ひぢやアあるまいし、マア然んなことまで心配するのも元倫は坊主で念佛で賜して居つたんだから、能く知つて居る。どうぞ然う云ふものは廢して五錢宛白銅を御出席のお方に頭數で分けて貰ひ要らぬと云ふ者は俺が貰つて置く、貴郎方も貰つてよい其位の事は吾々に……（笑聲起り以下聞き取れず）

八十八番 色々御質問もありますが、克く皆さんも御諒解なさいましたやうな事で、第一の定款變更の件は原案に贊成をします。又第二の株式募集の件も、只今御質問も聞きましたが、夫れに就きましては社長並に副社長が昨年來一方ならぬお骨折り下すつた事は遙なから承つて居りますから次第で、今日增資の案を得ましたことを感謝致します。私は原案に贊成する次第で、且つ諸君に一般從業者諸君に十萬株を御分配なさる事も、今日の時世に於ては至極適當の御案と存じますから、夫れ等も總て一括して社長に御一任したいと思ひます（贊成々々の聲起る）又株式募集の事も御承知の通りの次第でありますから是等も社長に適當の時期を見て願ふ事に致したいと思ひます（拍手起る）

四十番 募集の時期でありますが、この時期は本年中にされるか或は明年までも延ばしても差支へないと云ふことになつて居りますか

野村社長 時期が勝ければ仕方がありません。

四十番 夫れでは株主諸君に御相談を致しますが、此際矢つ張り株主には一株に一株半を引受けて、而して廿萬株を社員に分つと云ふ事を適當と思ひますが、其方が良からうと思ひますが、どうか皆さん、夫れにも及ばないと云ふことなら賛を致しませぬ、どなたか然う云ふ方に御贊成になりませぬか（贊成々々、拍手諸所に起る）若し贊成が多數でありまするや、一つこの總會を延期して一應是非とも其筋とも交渉して見くやうに取計らつては貰へますまいか（贊成々々又は拍手）

野村社長 夫れは其筋とも十分に協議いたした上で斯う云ふことになつたのであるから、如何ともせられぬ、これは變更する事は困難であります。

四十番 夫れでは斯う云ふ事に願ひたいのです。株式募集に就ては豫め株主に對してプレミヤム募集の優先權を與へると云ふやうな事に決議いたしたいと思ひますが、是は如何？財界の立直つた時には兎に角十四億からの資産を有して居るとすれば、三億八千萬圓の投資に對して十四億の資産で、一株が三百圓以上に當り二百圓以上のプレミヤムのある筈です。夫れを十圓か廿圓で新株を持つと云ふのは畢竟株主が損をする、兎に角八十萬か五十萬は株主の利益になりますから吾々は損を期する譯であります。

野村社長 株主の配當は制限されて居ります。一割以上は出來ない事になつて居ります。

四十番 制限されても構はぬ會社の財産が殖えて行けば株の價は高くなりまするや、夫れだけ買つて貰ふやうになるのであります。語りの中で積んで行つて積んで置くか、自分の家に持つて行つて積んで置くかと云ふ事になる。會社の施設が良ければ株の價も高くなる。夫れで私は御質問する譯ではありませぬ。株主全體の意見で御盡力の上にも尚ほ御盡力を願ひたい政府の反省を求めても良いと思ふ（拍手ヒヤ〳〵と呼ぶ者あり）

中西副社長 只今の話は一株半にしたいと云ふお說でありますか。

四十番 どちらでも良いのであります。

中西副社長 額面を超過して募集の場合優先權を與へると云ふのでありますか。

四十番 どちらが株主の利益になるかと云ふのです。

中西副社長 夫れは大變に違ふのであります。一株中の額面で割るので、額面超過であると一番高い……

四十番 株主の利益を願ふのであります。

中西副社長 優先權と申しましても、同じ負擔で、例へば一株五百圓で引受けると云ふ者があるとして、是を高額で受けたいと云ふのなれば差上げても良い。額面超過の場合は高い人に賣のが至當と思ふ

四十番 日本では一萬人の株主を有つて居るのは久原と郵船しかない。其次は九千人で滿鐵は第參位にある、其中から募集する事は、優先で斯う云ふ株主に與つても差支へないと思ふ。

野村社長 超過額の時額の場合は株主方から先きにやると云ふ事は差支へない。

四十番 然う云ふ事になつても良いと思ひます。此點に就て株主は斯うだと云ふ案を具して御交渉なさる事もよいと思ひます。

中西副社長 ヱヽ未だ超過株に就ては時期を見るとか色々の方法もある事でそれ等の事は御一任願ひたい。成るべく株主、會社の利益を計る事は吾々の職務であるのであります。

野村社長 今の事は能く考慮します。

四十番 然うして私の提案は撤回致します。（拍手、滿場一致す）

中西副社長 會社の利益でありますから。

四十番 會社の利益は株主の利益であります。

八十八番 只今山本君のお說に就ては、募集方法は社長に一任と云ふ事がありますから其範圍內で適當の方法が執れやうと思ふ。例へば限界が非常に離ければ、株主の方で一株半と云ひ出して居つても一株にすると云ふ事が或はあるかも知れないから、總て社長に一任する事に御贊成を願ひます。

野村社長 夫れでは兩案とも可決と致しまして是れで此の會を了ります。（三時四十五分散會）

……あり當てになく……とは云へ最近急速の進歩發展を遂げなし好景氣に浮かれて新事業の勃興したる土地柄の奉天として……を擧げ鮮銀に泣き付きたる結果太田理事の來奉となり救濟策を講じヤレ安心と思ひしも鮮銀の……騷擾と外聞かれざる狀態結果を見るに至るなきを得ざる現狀なり（勿論鮮銀は既に相當條件……るべし）爰に於てか彼の懇談に滿足出來ざる……中は十九日午後一時より商業會議所に會合し……救濟に對……協議する處ありた……

一、鮮銀に對し資金融通の上に便宜にして容易なる方法を採らしむる……

一、東拓に對しては建物土地其の他に對しての融通を爲さしめ既出に對しても此の主義を……

……金村松之助、……太郎、松井小右衛門、津久居平吉、佐伯直平の八名を實行委員に選び各方面に交渉せしむる事……

……の行事の如き感あれども大連特產物界の紛擾等の爲め各地共夫れ〴〵應に救濟を欲する悲鳴を擧げつゝある間鮮銀は果して……とする金融機關を設置せざるべからずとの議論漸次根底深くなりつゝあるは此の際決して見逃すべからざる趨勢なり、在奉……の……たる以上は少しは新しき振施設振を見せざるべからざるにも拘らず依然として市井の小銀行地方の商業銀行と何等選ぶ……波瀾を惹起す、此の如きは……中央銀行としての自覺と使命とを……ならざるもの、進むべき路にあ……の要求を赤裸々に開陳する……らざるは多言を要せず、奉天と處あるべく萬一背かれざれば……の如きには目して尤も注目に値するものなら……ずんばあらず

龍山荷扱所　新築御披露

今般龍山停車場に新築中の弊社龍山荷扱所竣功を告げ移轉仕候滿車電車共至極御便利に候間何卒倍舊の御引立希上候

大正九年四月二十八日

內國通運株式會社

荷扱所電話龍山一〇六番

月收百圓以上事業

資金不要　帝國公債、勸業債券大藏大臣免許制限販賣取扱經驗の有無を問はず希望者は履歴書及身分證明書を添へ御照會を乞ふ但し地方在住者は副業にても差支なし

東京市京橋區鍛冶町（永代橋際）　振替口座東京三〇二〇四番　（電話京橋長二一五三三番　二一二二番）

大藏大臣免許　濱田債券株式會社

外科　皮膚科　瀬戸醫院

（診察夜九時迄）（電話二四九八番）

京城旭町二丁目（舊三丁目）

醫學士　瀬戸潔

資本金參百萬圓

（明治三十八年設立）

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

株式會社　漢城銀行

京城府南大門通一丁目十四番地

頭取　李允用　專務取締役　韓相龍　支配人　張六

電話長二〇一・二〇五　振替口座京城二〇　山番

支店所在地　水原、平壤、東京、大田、開城、南大門、東萊、平壤大和町、西大門

出張所所在地　釜山

優等清酒

本荘酒店　京城永樂町二丁目　電話六九四番

本荘支店　仁川京町　電話二六番

本荘支店　安東縣大和橋通　電話一一七番

最上醤油

朝鮮仁川港

高杉醤油醸造場

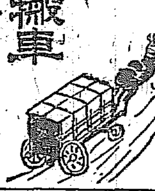
時勢は運搬車を要求す

能率無比、世界第一のパカード運搬車

必使用して始めて平和戰の勝利者たるを得べし。

京城長谷川町一一六（電一四三五）

內外興業株式會社自動車部



夏帽

東京京橋區南傳馬町

田村帽子店

（電京橋一七一一）（振替一二〇一五）

舶來人形印コンデンスミルク

御愛兒を丈夫に御育てになるには舶來人形印ミルクが一番の捷徑です。

到る處藥店食料店にあり。

眼科專門

京城若草町（新道路中程）（電一五五六）

金井眼科醫院

診察時間午前　日曜祭日午前中

組織變更廣告

內科小兒科　主任院長醫學士　河崎貫一

外科產婦人科　主任醫學士　高田昇

眼科耳鼻咽喉科　主任醫學得業士　荒川正雄

齒科　主任齒科醫　能治太郎

製藥科　　土屋義幸

產婆　　古屋ヤスノ

右組織ニテ本日ヨリ診療從事仕候

大正九年五月一日

仁川病院　電話五一六・五二〇番

滋養強壯劑

工學博士　坪井仙太郎氏發見

活力素

■本品が能く細胞中のプラズマの減損を補給して人體の老衰を豫防し、疾病を治癒し、根本的に體質を改造するに卓効あるは世既に定評あり。

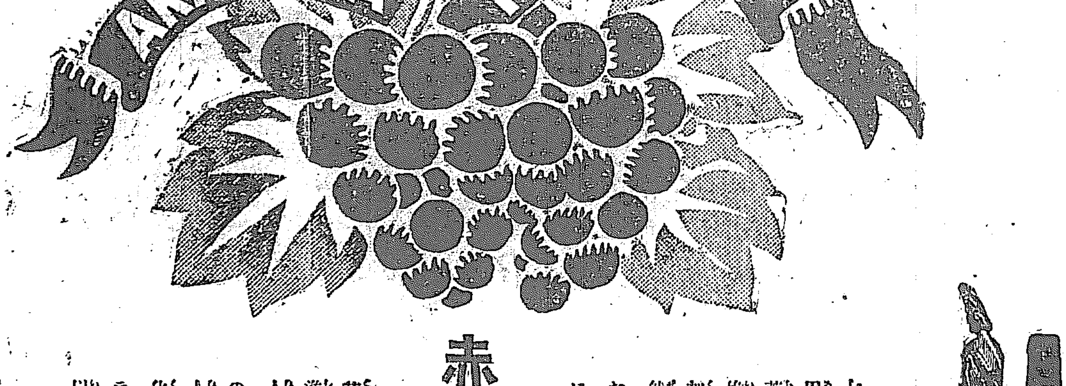
■本品は內外の需要激增の爲め久しく品不足を告げたるも、今や新築工場の完成に依りて製品漸く充實せり。

（有名藥店にあり說明書進呈）

三〇瓦（約一月分）金壹圓八拾錢　送料十二錢
一二五瓦　送料廿七錢
四五〇瓦武拾參圓　送料卅六錢

發賣元　活力商會

東京市京橋區五郎兵衛町　電話京橋一五九九　振替東京二二〇八六



赤玉ポートワイン

七博士の推奬せる赤玉葡萄酒は健胃　補血　興奮　強壯の効極めて顯著にして今や各藥局に採用せられ偉効を一般醫界に認識されつゝあり加ふるに其特別醸造法に於て自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て婦人小兒の口にも適し老衰を防ぎ精力を增す

苦心過勞の人　不眠性の人　食慾不進の人　營養不足の人　產前產後の人　手足冷性の人　病後の人　貧血の人　動脈硬化性の人　精力衰退の人　神經衰弱の人　胃腸病の人　消化不良の人　時々失神する人　ヒステリーの人　ヒポコンデリーの人々以上に赤玉を常用せば効最も顯著也

散歩

目のあまり 御盛儀を拜して
洵に肩の輕くなりし心地す
今昔の感に堪へぬ 王世子殿下の御成人
元帥 長谷川好道伯談

李王世子殿下と梨本宮方子女王殿下との今日の御盛典が何等障り無く行はせられたるは邦家の爲め限り無き慶びにして予も目のあたりに其の

御盛儀を拜し 洵に肩の輕くなりし心地す王世子御輔導の方針は畏くも先帝の深き御思召に出で故伊藤公寺内伯等相次いで之を體して變る事無く近侍の人々又至誠を捧げて今日の御威容を拜するに至れり予が始めて殿下に目見えしは軍司令官として赴任せし明治三十七(八)年殿下未だ

七歳の御幼時にして當時崇高殿と申せし今の德壽宮に謁り出でたるに殿下は赤き朝鮮服を召し小走りに走り寄られて御握手の後傍の椅子を指さして掛けよと宣ひし御愛しき御姿今尚髣髴たり今日の御成人を見て寔に今昔の感に堪へず殿下の御性格は溫逹聰明にして又堅忍不拔分けて軍務に御精勵あり一箇の陸軍將校としても

拔群の御成績にて彼の幼年學校御卒業の當時卒業のアルプス越の御講演あり其語學の御素養の優れさせられたるには眞に李太王殿下の後に耻させられず並居る者の感佩せし處なりき先帝陛下李太王殿下にして在しまさば今日の御盛儀を如何に悅ばせ給はん又々今上陛下梨本宮殿下李王殿下の御滿足もさこそと

拜察し奉るに就けても內鮮の人士又一層に此の皇室の有難き御心を體し殊に現代世界の大勢に顧み協心戮力國事に努め國力の充實國威の宣揚に力を致さざる可からず(東京特電)

簡素にして神々しい
御式の御有様
貴紙を通じて一日も早く此の慶びを分ちたい
古城菅堂氏談

朝鮮在住內地人を代表して御盛典參列を許さるゝ御優遇を蒙るの光榮を荷ひし京城の古城菅堂氏は御式場を退きたる後謹みて當時の御模樣を語る『誠に

御簡素な 中にも神々しい有難い御式でありました私は丁度十時十分前に一番後に休憩室に入りましたが御玄關は幸花を白く染め拔きたる紫の幔幕を絞り御玄關前は水色に白の段駄羅紗を張り詰め御玄關を入り休憩所に參入しまするこ宮內大臣始め方子女王殿下の

御祖父母君に當らるゝ鍋島侯同夫人齋藤總督同夫人長谷川元帥夫れに李完用伯始め朝鮮から上京した人々が控へて居り軈て御廊下を御式場に案內せられて入りまする三十疊敷ばかりの御座間の奧正面少しばかり左寄せに松雉子を飾つた蓬萊臺があり其の前に兩殿下御對座になる椅子を設けあり右側に三列に私共の椅子が列んであります

宮中席次 順に私共が着座しまするこ暫くて久邇宮妃梨本宮同妃朝香宮同妃六殿下が私共の向ふ側に御着座あり續て高階に面し右の御入口より王世子左の御入口より方子女王兩殿下が諸員起立敬禮の裡に入らせられ御着座あり武田宮內事務官高倉酒壺の酒を女官の前の御銚子に注ぎ高事務官兩殿下の前に御三寶の上へ練物の樣な召上がり物を盛たるを備へ終るこ水色

裃袴姿の 女官は先づ方子女王殿下の傍に進み傍に侍れる御用掛櫻井鍋子刀自が御盃に其酒を受けては女王殿下に進め參らす事三度次に女官が王世子殿下の前に進み金武官が御盃を受けて王世子殿下に進むこ事三度再び女官が王殿下に御進めする事三度で御式は終り諸員敬禮の裡を王世子方子女王兩殿下御一列にて下手の入口より退出あり

宮殿下の 前を通らせられる時は御會釋があつた暫くして一同休憩室に退き一人一人に御目通りをして御慶びを申上げて引取つたのです私の樣な者が斯樣な御式の端に列なれたのも永く朝鮮に居たればこそです貴紙を通じ早く此慶びを朝鮮に在る人々に分ち度いと思ひます(東京特電)

兩殿下葉山へ
天皇陛下に御對面
御優遇の御禮言上

王世子同妃方子女王兩殿下には午後一時御出門自動車に御同乘武官櫻井御用掛高事務官を隨へ一時廿五分東京驛發二時五分逗子驛御著直ちに自動車にて葉山御用邸に伺候侍從の御先導にて

天皇陛下に御對面大機嫌伺の後滯り無く結婚式終了の旨並に御下賜品其他御優遇を受させられたる御禮を言上し猶 陛下より御祝酔を賜り種々御物語ありて退出午後四時卅分逗子驛發五時五十九分東京驛著御歸京ありたり(東京特電)

女王の稱
存續の御沙汰
御歸嫁後も

聖上陛下には方子女王殿下王世子殿下に御結婚あらせられたるが左の如く御沙汰を御下賜あらせられたり(東京特電)

廿八日方子女王王世子李垠殿下と御結婚せられたる後猶女王の稱を有せしめらる

兩殿下 御參內
賢所御參拜

王世子殿下には廿九日午前十時妃殿下方子女王と御同列儀裝馬車にて近衛騎兵半箇小隊儀仗の下に櫻井御用掛高倉伯爵金武官等を隨へられ參內賢所御參拜相成りたり(東京特電)

東宮殿下御買上
の朝鮮物産
光榮を荷つた品々

東宮殿下福岡工業博覽會に行啓の際左記物品を御買上あらせられたり

▲三和高麗燒花瓶 鎮南浦富田合資會社▲羨陽燒麗燒花瓶 京城府市勝誠▲蘇石印材三つ組 全南濟南郡師石硯造組合▲細織物(明紬) 恩賜授産江原道機業傳習所▲麻布 忠南苧布組合聯合會▲麻布 安東麻布組合▲マッカレル(鯖油漬)四打入 韓川食品株式會社發山出張所▲ハム 仁川野口商會

尚ほ東宮殿下工業博覽會に行啓の際左記物品を獻上せしに御嘉納あらせられたりと

▲銀五稜一組 美術品製作所▲鼎一對 美術品製作所▲色羽二重一疋 滿鮮染料工業株式會社▲硯一個 海州公立簡易工業會社▲硯箱一個 富田合資會社

新公園制札
可らずく に注意あれ

京城府にて市民の爲め目下工事進捗中なる奬忠壇及び訓鍊院の二公園は近く工事竣成と共に一般市民の完全なる遊園地として利用さるゝ筈なるが此度京城府より前記二公園の諸箇所に左の標札を揭記すべしと

一、車馬を乘り入る可からず
一、牛馬を樹木に繫ぐ可らず
一、草木又は土砂を採取す可からず
一、鳥魚を捕獲す可からず
一、焚火す可からず
一、屋井を亂す可からず
一、建造物を毀損す可からず
一、國(?)假占用は京城府の許可なかる可からず

因に前記工事中なるも最近工事中をも散策に利用しつゝある向きもあれば注意

騷ぐと殺すぞ
二人組强盜 本町署に捕る

京畿道坡州郡生れ住所不定無職安致善事安致雲(二四)は强盜殺人犯の前科者なるが本月十三日午後八時頃府內西大門外阿峴里にて住所不定金思化(二八)と共謀の上京畿道高陽郡神道面德隱里三八四農李順元の不具者なるを奇貨とし附近の飮食店にて飮酒の上酔に乘じて前記李順元方に侵入し李の寢室なる溫突內に於て騷ぐと殺すぞと脅喝し現金三圓衣類三點眞鍮製器具五十二點代價三百圓を强奪し去れり急報に接し府內各署にて嚴探中の處翌十四日午後二時頃南大門通りに贓品携帶し通行中を本町署の石川保村、李刑事に逮捕し嚴重取調を爲したるも中々自白せざりしが指紋等に依り遂に包み切れず逐一自白に及びしが身柄は一件書類と共に廿九日檢事局に護送されたり

集金人の横領

京城黃金町三丁目廿七番地無職前科一犯李興龍(三〇)は府內櫻井町一丁目四十番地酒醬油商鈴木良吉方に雇はれ中本年一月二十五日府內大和町三丁目十六番地集金田剩錢として主人より一圓五十錢預かりしを橫領三月二十五日府內大和町三丁目十六番地岩浪トメ方にて米酒代金として金十五圓七十錢を受け取り該金中十圓を橫領し其他府內各所に於て鈴木の華客先を同樣手段にて橫領せるを鈴木より本町署に告訴せられ李は拘引取調の上二十四日檢事局に送られたり

京中生强行軍

京城中學校職員生徒全部は一日午前五時出發にて北漢山險道を一週し一日の强行軍を催す由

殉教記念日

四月二十八日は陰曆三月十日にして東學の敎祖水雲大神師殉敎の殉敎第五十六回記念日に相當するを以て京城孝子洞侍天敎本部にては在京敎徒四百餘名參集盛大に祭式を擧行し法宗司長片倉永氏の祭祀殉敎に關する講演ありたり

○看護婦の天然痘 本籍神奈川縣高座郡藤澤町字音行寺番地不詳目下府內明治町二丁目十八番地惠愛看護婦會內看護婦松本てつ(二八)は天然痘に罹り廿七日順化院に收容さる

お寺と敎會

▲日蓮研究會(旭町三國寺)一日午後七時より第廿一回例會『日蓮主義』遂見司監其他有志の講演あり▲金光敎會所(石川寺日)二日午後二時より春季大祭執行吉備舞奉納ある由

○記事取消請求 本月廿五日發行京城日報第四、五〇七號第五面雜報欄『簡易商業に女子部五月の新學期から生徒を募集』と題する記事中京化敎師上野獻三氏の語る云々中『本校は五年前に私が企畫し云々より私たこもある云々の記事は事實大に相違致居候間本令文御揭載の上至急御取消被成下度此段及請求候也
大正九年四月廿六日
京城公立簡易商業專修學校 上野獻三
京城日報社編輯局御中

連絡船上陸客

廿九日朝入港高麗丸一二等船客 [illegible]

郎、立川新市、同好子、岡村勇德、きよ、松杖元三、齋藤音作、井上田[illegible]作、藤原仙次郎、同ちつゑ、小川平三郎、遠井良吉、仲西彌一一等(三等(五二〇名)中村みつ、[illegible]新藏、同いき、同郎、入江繁子、河野英二、藤井由 廿九日夕入港景福丸一二等船客 やすゑ、同[illegible]子、森下ひさ子、藏、松浦春男、正高庄七、正島い 一等(九名)中村きし、村西源次 田中茂市、早[illegible]常松、寺本しけの [illegible]大崎忠平、小田村良助、芝田 林たか、同すみゑ、同さきよ、[illegible] 高久尾喬、花岡すず、伊藤秀一、外八二名、三等(二百五十八名)

安東縣の[illegible]

卅日午前十時より[illegible]表忠碑前にて招魂祭を執行せらる各宗各團體學校生徒其他官民の參拜する者多し此日天氣晴朗

平壤の嫂斬り
剃刀で重傷

[illegible]日午後三時[illegible]剃刀を以てその[illegible]に任せる實兄大工職中川[illegible]吉の妻あい(二)の前額部及び[illegible]他二三箇所に斬り付け重傷を負[illegible]商吾の放蕩を苦にし遂に精神に異狀を來すに至りたるより[illegible]商吾は同人を旭町の實家林[illegible]衛方に預け療養せしめ居たるにステ[illegible]店に立寄り燒酎を呑て我が家に立歸りたるが翌廿七日此事を聞きたる前記被害者アイ[illegible]夫榮吉の兩人はステを實家[illegible]

油、脂肪、金屬、硝子、磁器、磨洗淨用
各石鹼製造元
洗手 クリーム發賣
生田組石鹼部
京城元町一丁目
(電話龍山八一六番)

賛化病院
內科 小兒科
入院隨意
施療す
醫學博士 古城憲治
醫學士 打田義芳

見よ!見よ!
毛布 半價發賣

畑硝子工場
三瓶類京城古市町電話二七四六番

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三
◎當る四月三十日より特別大提供
◎貴島『花さ風』
◎ニコく喜劇『談判破裂』
米國ト社ケービー映畫
▼人情活劇『破邪』全六千呎
◎劇大喜多以來の珍寫眞
後篇◎公之助劇
珍大名『新田漫遊記』全七卷
▼平素御愛顧の御禮として番外增加
◎大餘興◎松旭齊天銘嬢天直川滑稽コミツク大奇術其他每日取替
△毎月一日十五日日曜日祭日晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電話九七番
當る四月三十日より選拔映畫提供
新派悲劇 都の仇枕
米國メトロ會社特作映畫公開
新進名女優フローレンスリード嬢出演
人情劇『妹のはからい』全五卷
○說明者 桃花、曉花、旭花
○日活本年四月撮影當館封切
大和魂の精華天下の競傑
活劇『關口彌太郎』全六卷
每日晝夜二回開館

黃金館 黃金町 電話一二六七
天然色活動寫眞株式會社京城代理店
手特約代理店
當る四月三十日より新寫眞提供
△實寫 戰時の伊太利第二報
△滑稽 ダムの十六人早替り
舊劇 おはん長右衛門 帶屋の段 全二卷 最長尺
△連鎖活劇『鐵の手袋』第七八篇 四卷上場
△新派『九州男子』全六卷
大正九年三月封切國劇最近撮影
一日十五日日曜祭日晝夜二回開館

壽館 本町五丁目 京城電話八七五
五月一日二日兩日
素人淨瑠璃大會
主催睦會竹本組太夫
入場無料

浪花館 明治町 電話一六〇番
京山桃子孃來る
四月廿八日より開演特別大興行
▼稻川東下り(大和美代子)▼柳田角之進(京山桃子)▼安中宗三(宮本武勇傳)(大和錦鶴)▼事たんてい(吉田仁左衛門)桃中軒雲淺▼諸々傳は講矢代騷動番の大久保二[illegible]府(京山桃子)

春蠶種
自國一代交雜各種
黃國一代交雜各種
朝鮮 二號
又 昔
支那二十號 特大
赤 熟
白 龍
原蠶種
蠶具
蠶種具 製繭器 類
製種用具
消毒藥 各種
桑苗
魯桑、接木、砧木
穗木、種子
龍山驛前
東亞蠶絲株式會社 京城支店
振替口座京城五二九九番

織元は今六割の大慘落
製造工場より貴下へ直接安賣
今夏流行の珍柄豐富反投賣
持色外觀の優美品質の堅實
洗濯すれば尚艶を增す
本場秩父めいせん
價格の低廉
十一圓 壹反均
十二圓 二反均
十四圓 均
十三圓 均
十一圓 半均
純綿女絣 純綿男女浴衣地 純綿大正絣子浴衣珍柄 純綿男女春秋用袷珍柄
右品一萬反の內絹綿交織一反なりとも御注文は葉書にて男女別年齡を記し申込次第引換小包にて申込順に發送す
あれば價格の倍金を進呈す
埼玉縣秩父郡皆野町
本場秩父銘仙 大久染織工場 卸小賣部

李王職御用
鐵道病院御用
模範 全乳
東亞牧場
東拓主畜獸醫肥塚正太
(電話五二二番)

各種硝子
小野玻璃器製造所
京城林町百六十二番地
電話二七九二番
弊工場製品は品質本位こし朝鮮原料より製造せしものにて價格最も低廉なり

本場 大島紬商 織元 出張 勝久支店 京城本町一丁目 電話一二五〇番

NAEHROL
理想的肝油クリーム
ネーロール
五十%の純良肝油と次亞燐酸カルチウムの適量とを含む芳香美味なる複合クリーム狀製品!
忌な味、忌な臭、更になし、口中に殘らず、消化し易し。婦人小兒も容易く服用し得べし、一般病者虛弱者の好滋養料なり。
(壹瓶約三百瓦入 金壹圓七拾五錢)
東京室町、大阪平野橋東詰
三共株式會社

味噌汁と香の物に
如何に改造の世の中でも味噌汁と香の物は日本人の朝食に必ずなくてならない副食物です、それで味の素の美味と滋養をお試しなさるには味噌汁と香の物に應用すれば一番味の素の味の素たる眞價を味ふことが出來るのです。
お料理には是非味の素をお使ひなさい
原料は小麥の蛋白質
味の素
茶に混れば番茶が玉露 味噌汁吸物に天下一品 煮物にも同機おいしく 醬油には香味が引立ち 酢の味付は他に類無し
全國各地食料品店にあり
4—G

天氣豫報 晴一時曇

氣象日報 (三十日)

山東附近にありし低氣壓は今朝滿洲國境に轉走しつゝあり高氣壓支那北部より擴張し來らんとす

…同愛子、橘三郎、石津半次、同…泉、同愛子、岩永浩、新井榮吉、近森春…、笠井…、…十時…わ、出はつゑ、…野まつ、落合つる、(五十一名)…海、永井啓、白石竹代、外人二二、後藤博、大浦…太郎、三谷盛玉、山田萬太郎、同うめ、淺原清門、…名、二等(四一名)米田穰、同きた、岡本隆治、春日井要太郎、石井柏、鈴木忠說、安宅定吉、三好勝內、同はるゑ、國安廣兵衛、戸田彥太郎、黑川暖八、羅崎繁太郎、同た、森下庸一、日野さつ、同…、高…元田…、同こら、…ちわ、…加賀城康止、…太郎、山子勤、…山源三郎、同こみ、…太郎、同潤、松田…、同ちわ、赤松政吉、…川八周郎、武田半…、趙東鉉、杵淵はま

秘苑拜觀の本社婦人見學團
(上)植物本館前 (下)玉流泉のほとり

豆滿江の氷を渡つて數回國境を侵襲

穩城郡内に襲來せる不逞鮮人團の擊掃顛末

三十日 警務局發表

不逞鮮人は從て國境武力侵襲の計畫あり彼等は豆滿江の尚未だ解氷せずして自由に渡江し得らるるに乘じ三月十五日より同二十七日に至る十數日の間に二百名内外又は數十名等の集團に分れて各々部署を定め多くは夜陰を利用して蠢動を開始し無隙にも前後數回穩城郡內に襲來して穩城及び其附近の沿江村落を騷がしたり然れども此不穩の狀況は全く一時の現象に止まり該方面一帶の警戒線の周密なると適當なる處置とに依りて其後復彼等の侵入を繰返さしむるの餘地を與へざりし爲治安維持上些の遺憾なき狀態に復したり左に不逞團侵襲の顛末を敍述すべし

襲來前の内情

過激派と欵を通じて 彼等は若干武器の供給を受けた

申譯的の鮮地侵入

西間島より北間島に亘る不逞鮮人の鮮地侵入計畫は彼等間に於ける久しき間の揚言にて敢て最近に初まりたるにあらず彼等は時々之を揚言して其の一味の存在を表明するの手段を採り表面を糊塗し機を見て計畫を實行するが如く裝ひ名を

美名に藉りて

其の實强行脅迫等强盜的手段によりて其の生活を維持し居たり昨年勃發の騷擾の如き彼等こしては容易に得易からざる著名の事件にて如何にも成算あるが如く遠近に巧妙なる宣傳を試み豆滿江對岸方面にある其の首魁洪範圖、具春先、徐一、崔明錄、梁河淸等の如き將に來るべき結氷期に於て愈々鮮地侵襲の計畫を實行すべしこ具體的に聲言し昨年八月以來所謂

軍資金の必要

を唱へ支那方面移住の鮮人は勿論朝鮮内にも密に人を派して其の金を强要するところありたり然るに多少の金員を集めたる後彼等は强盜馬賊こ一般依然放縱の生活を持續して所謂軍資金の多くは酒食の料こなり武力侵入の如き全く之を忘れたるが如き狀況なりしを以て脅迫を受けたる一般良民は今更の如く彼等の奸策に陷りたるを悟り如何なる强要あるも之に應ずるもの殆ど之なきに至れり

此の環境の非

なる形勢は彼等をして多少蠢動の決心をなさしむるを得ざるに至らしめ假令申譯的にもせよ一旦鮮地の侵入を試みるにあらざれば彼等は此の窮境を脫するこご能はざる破目こなりたり然るに彼等こして愈々之を行ふに就ては先づ若干の武器を準備せざるべからず彼等は一月龍井の浦潮の政變に乘じ過激派こ欵を通じ武器若干の供給を受けるを得たり

我警察其の他

は當時豫め此消息を探知し專ら襲來に備へて晝夜警戒に努めり

夜陰に乘じて數回の襲來

豆滿江の解氷が近づくこ 彼等は蠢動をはじめた

然るに彼等の揚言の武力侵入は其の後容易に實現せられずして早くも三月に入り豆滿江の解氷は二旬後の眼前に迫り來りたり同月十日前後に至りて茂山對岸地方に不逞鮮人の蠢動を見しも我警備の嚴密なるにより遂に侵入する能はず已むなく穩城對岸方面に轉出し多くは夜陰を利用して數回に亘り漸く沿江の村落に潛入したり

一、三月十五日午後九時頃武裝せる約二百の不逞鮮人團豐利洞臨時警察官駐在所の附近に侵入し來り同駐在所に向つて發砲したるに依り同

戰約一時間にして

駐在巡査は警戒中の內鮮人四名の一面鮮人夜警員二名に命じて急を隣接警察官署に報ぜしむるこ同時に直に同駐在所後方の丘陵に出で、有利なる地歩を占め交戰約一時間にして對岸に之を擊退す此の交戰中前記夜警員の一員不幸賊彈に射殺せらる彼等は侵入の際洞民に對し二千圓の出金を迫りたるも一人も之に應ずるものなく僅に八圓餘を掠奪し得たるのみなりこ謂ふ

二、十七日午前一時頃武裝せる不逞鮮人三十名美湖面月坡洞に侵入し來り洞民より現金約六百圓を强奪の上更に豐橋洞に侵入し又若干金を强奪し對岸に引揚げたり急報により警察官の出張したる際は既に其の姿影を認めず

東宮御誕辰

廿九日は東宮殿下第十九回の御誕辰に就き同午前八時三十分御參內皇后陛下に御對顏御禮言上し九時五十分御退出十時靖國神社に御參拜あり十一時還啓夫れより正午御在京の各皇族並に東鄕御學問所總裁原侍從以下各國務大臣に對し午餐の下賜ありたり(東京特電)

三 十八日午前一時頃武裝の不逞鮮人團約二百名美浦面長德洞に侵入し來り洞民を脅迫して現金三十圓を强奪したる上尙此の急を他に知らせんこする一名の鮮女人を殺害せり急報により當深洞臨時警察官駐在所、穩城警察署及軍隊より時を移さず現場に急行したるも既に彼等は退却後にて行方を失したり

四 十八日午前五時三十分頃前記豐備洞及長德洞に侵入したる不逞鮮人團の一部にして五十餘名こなり美古盤長監視所の前方なる

高所の城壁に據り熾に發砲

したるにより警察官憲兵協力の上之に應戰中憲兵補一名敵彈に中りて重傷を受けたるも交戰約五十分にして之を擊退す銃聲を聞き穩城警察署及軍隊より應援隊の急派こなりしも到着の際は既に彼等の對岸に逃走したる後なりき

五 十八日午前九時三十分頃對岸にありし不逞鮮人團約三十名中の三名騎馬にて偵察の爲柔浦面香棠洞附近に侵入し來り我が警察官を發見するや忽ち發砲したるを以て我れ亦之に應戰し乘馬一頭を斃したる上賊の一名に負傷せしめ之を擊退したり聞くところによれば不逞の負傷者は今回侵襲運動の元兇さも謂ふべき崔明錄なる者の如く目下對岸方面にて加療中なりこ謂ふ

六 十八日午後五時頃對岸亭水泉子の前方に約二百名の不逞鮮人團散開し將に江を渡りて穩城を衝かむこするの氣勢を示したるにより

我警察官二十名憲兵十三名及軍隊一十六名

は直に出動協力し攻擊の態度に出でたるを以て彼等は周章狼狽して逃走せり

七 二十六日午後九時頃約五十名の不逞鮮人團渡江南陽洞の對岸に現はれ早くも解氷せる江流に架橋して該洞に襲來せむこしたるを以て恰も同地出張中の富永警部長は直に警察隊を指揮し憲兵及守備隊こ協力の上交戰約二十分の後之を對岸に擊退したり此の交戰に於て我には何等の損害なきも彼

には多大の損害を與へたるが

如く現に三四名の重傷者の對岸和龍縣南陽坪なる支那人屋に收容せられたるを知る

八 二十七日午後八時三十分頃對岸支那地域より又前記南陽洞に向け實彈を加へつゝあるを確めたり二發乃至三發この二回發砲したる不逞漢のありしも我警戒至嚴の爲彼等の侵入を見ずして止みたり

不逞團の根據地

は對岸大洞地方と外一箇所 一見過激派の供給を想はせる 彼等の露國式銃劍

以上八項は即ち是れ不逞團蠢動の狀況なり今其の狀況によりこれを判斷するに今回の蠢動は其の根據地の對岸大洞地方こ琿春縣密江社三盛洞この二箇所にあるものこ認むるを得べく前者は豐利洞、香棠洞等を襲ひ尚ほ

穩城を侵さん

こしたるものにて元巡察局長崔明錄之を引率し後者は美古、月坡、長德及び豐備の各洞を襲ひたるものにて三盛洞居住の梁河淸之を指揮し居るものこ見て大過なく梁の部下には昨年八月頃黃坡嶺憲兵出張所に補助員たりし蔡漢錫及び同十月同地警察官駐在所より逃走せる憲兵補助員上りの崔鳳吉の兩名も加はり居りて

四五百名內外

兩根據地の人員都合四五百名內外を算すべき理由ありて前述この直接の關係は兎に角兩名は共に上海假政府及び洪範圖等こは無論聲息相通じ豆滿江方面に尤も勢力を有する李範允こも今回の蠢動にも相當の關係あるこ殆んご疑ひなきが如し而して彼等の服裝及び帽子等は支那式のもの又は其他のものもありて個々一定せざるのみならず概ね不體裁のもののみなりしが武器は三八式步兵銃又は露國式三角形の

劍をも帶びて

ゐるは偏に過激派の供給を想察せしむる

先づ國外を騷がし

次で國内を動かさうこ策す 警備隊の奏効

不逞鮮人等は先づ國外を騷がし次で國內を動かし內外相呼應して立たんこここを策すること雖も今や警備機關全く整ひ士氣亦旺盛にして斯の如きは到底成し得ざる處なるを以て彼等は

殆ど絕望し

居るの、如く而して今回の行動は前述せる如く最初の動機を彼等自體の窮境の脫出に發し全く申譯的の行動に過ぎざりしは明白の事實なり然れども彼等は不完全ながら武裝を整へ訓練なきも多數を恃み事を構へんこせしが之に對し我警察官憲は伸しく警戒監視の任にある軍隊及び憲兵こ連絡を保ち先づ事前に其の動靜を探知するを怠らず其の侵入に際しては沈着、機敏に活動し

比較的僅少

の人員にて之が警戒防備に任じてよく其の効を奏したる意氣は洵に壯こするに足る

四女官

梨本宮家に參殿す 御婚儀參列の

李王家室前の盛儀に參列の爲め遙々東上したる朝鮮女官四女史は梨本宮家の思召に依り廿九日午前十一時半李王家の廳務事務官同伴同宮家に參殿し四女史は御本邸井事務官の出迎ひを受け御居間にて守正王同妃殿下には四人の女官等に對し金明吉氏の通譯にて種々の御下問御物語り等遊ばされ一同退邸の際には…田御用掛の案内にて庭園を拜觀せしめられたる上御下賜品さへありしこ懇ろなる待遇に一同感激一方ならず正午頃退邸した

御悅び

李王殿下に 御贈りもの 東宮殿下より

(東京特電) 李王世子殿下御婚儀に就き皇太子殿下より李王殿下に御悅びこして五種交魚一折を御贈りあらせられたり

御禮進達方

總督府へ御依賴

皇太子殿下より總督を經て李王殿下に對し王世子殿下御婚儀の御祝辭を送られたるに對し濱尾東宮大夫まで御禮申上ぐべく進達方總督に御依賴ありたり

兩陛下に

御禮言上

李王世子殿下御婚儀は滯りなく相濟ませられたるに付李王殿下には閔丙奭氏を遣はし兩陛下に御禮を言上されたり

招魂祭 ——宇都宮大將玉串を捧げんとする處

平安の獨立運動 李昌和等結審

天道敎主の意思を繼ぎ 獨立資金を集めた者共

過般來高等法院に於て檢事長代理草場檢事が其訴訟記錄及び意見書を調査しつゝあつた平安北道江界郡江界面東部洞五八三傳道師李昌和(三)外十九名に對する件は四月卅日を以て左の如く決定せり

主文

被告李昌和、金明俊、白仁玉、梁載學、趙元鵬、金明煥、崔京俊、韓…燁、…を平壤地方法院の管轄裁判所に指定す

被告李奎河、…張世俊、張世晧、金世勳、許…、金文闡、金永淳、李奉河、李炳祿、李調潤、李得洙、李水平を免訴し且同被告等を放免す

理由

被告李昌和は江界懲城郡楚山三郡及び支那臨江縣の天道敎務を統轄する天道敎大敎區長被告金明俊は江界天道敎敎訓なる處大正八年二月二十五日在京城天道敎中央總部平安北道議事員金文闡に對し李太王國葬拜觀を兼ね同年三月一日の天道教祈禱日參列の爲被告金明俊こ共に出京すべき旨招電を發したるより被告兩名は直ちに…

… 共に出京すべき

…せらるゝこ同時に中央總部の保管せし財產も官憲の押收する所こなり獨立運動の

資金に窮乏

を感じ居る際なれば至急被告等の任地に歸り敎區內信徒より該運動資金を募集して送附すべく大正八年上半期大誠米代を以て各寄附者に返還するこされるも此際之を各寄附者に返還せず各寄附者をして獨立運動資金に供することを承諾せしめ尙各寄附者をして返還を受けたるもの、如く裝ふ爲其領受證を徵し新に募集せる獨立運動資金こ共に之を中央總部に送付すべく命じたるより被告等兩名は直ちに之を諾し江界慈城厚昌三郡の

天道敎職員

に對し前記朴寅浩の命を宣傳し獨立運動資金を募集すべきことを勸說し同人等をして該運動資金を募集せしめ之を中央總部に送附せんことを謀り被告李昌和は被告金明俊をして江界大敎區室共宣員李炳斗及び慈城敎區室敎區長被告梁載學に宛江界大敎區室に參集して李昌和の歸着を待つべき旨電報を發せしめ同夜京城出發歸鄕の途に就き同月十三日夜江界大敎區室に歸着したるに既に李炳斗及び梁載學は同敎室典制員被告白仁玉こ共に同敎區室に參集し

被告李昌和

の歸着を待受け居りたるを以て被告李昌和は同人等に對し被告金明俊との謀議に基き前記朴寅浩の言を傳へ且同人等は各敎徒に對し朝鮮獨立運動資金を募集し尙先に敎堂建築費寄附者に對し大正八年度上半期大誠米代を以て其醵出金を返還すべきことゝなり居れるを返還せず各寄附者をして之を獨立運動資金こして中央總部に送付すべきことを承諾せしめ且其返還を受けたるもの、如く裝ふ爲各寄附者より建築費返還受領證を徵すべき旨政治に關する不穩の言動を以て朝鮮獨立運動の募集を爲すべきことを煽動し次で被告金明俊は被告李昌和に後れ

京城を出發

し同三月十九日被告住所なる江界郡公西面同龍洞に歸還し其後約十日の間に同住所に於て被告李昌和との謀議に基き天道敎徒被告李奎河、金世勳、奉訓金永淳、厚昌敎區長李得洙傳敎師趙允鶴及び印貸彥等に對し前同樣朴寅浩の言を傳へ天道敎徒より朝鮮獨立運動資金を募集すべき旨煽動し以て治安を妨害したるものなり(以下略)

秘苑拜觀

風薰る日を 新綠の香も快よく 五百の團員美觀に醉ふ

本社主催婦人見學團

八重櫻の蔭に散り殘る花瓣に逝く春の風情を停めて、我五百の婦人見學團は昌德宮秘苑を拜觀すべく初夏の裝ひも輕く續々こ詰かけて來た。定員二百を超過するこご三百餘に達した團員中には

遠く元山か

ら泊りがけで馳せ參じた婦人達もあれば、仁川地方から加はつて來た人も少くなかつた。早く着いた人達は噴水の飛沫に濡れて咲紅に燃ゆるチューリップの花を眺めたり池の邊を逍遙したり、溫室の草花を覗いたりして居たが規定の九時半には團員總ての

勢揃ひが濟

むこ全員を四分して李王職の嚮導で愈々秘苑を拜觀するこゝなつた。順序は各班夫々であるが宙合樓の方からこ暎蓮亭の方からこの道を取つて拜觀に約一時間を費した。先づ植物園陳列館横手の入口から一歩秘苑の中に入るこ鬱々たる老松の森が如何にも

幽邃な趣を

添へ若葉を潜つて來る風が咽ぶやうな快よい香りを漂はせる。入口の間近には四角な蓮池があつて暎蓮亭こ云ふ小さなそして綺麗な亭があるそれを下に見て坂を上るこ宙合樓こ云ふ綺麗なそして大きい樓閣がある。茲は宴會や

賓客の接待

席等に當てられるさうで正面階段の下には蓮池が見わる。それから魚水門、…門を拔けて長陽門に行くこ八重櫻が爛開で麗らかな日ざしに輝いて居る。長陽門を潜るこ李王殿下が御休息などに御使用の演慶堂や漢籍を据わた奉香齋がある。何れも純朝鮮式な建物である。

古雅で典麗

であるここを出で躑躅咲く坂路を行くこ松の梢には幾十こも知れぬ白鷺が長閑に舞つて居るのもあれば巣籠りをして居るのも見ゆれば宛然一幅の繪である。それから一番高い聚奎亭から坂を下りて玉流川に出で逍遙亭、太極亭、清漪亭等の數寄を凝らした亭を眺めながら、滾々こ湧き出づる

玉流川の水

で團員一同渴喉を潤す。北の…玉流川の石に刻んだ文句に、飛流直下三百尺、疑是銀河落九天、是見白虹起…醱成萬壑雷こ、まことにさうした形容ある相應しいところである。それから六角堂や勝在亭等の古い美しい彫りや形ちに富んだ建物を拜觀して

再び植物園に出た

のが午前十一時半。秘苑を出る時に團員は何れも秘苑課からの贈物である忘れな草こ三色菫の小さな花束が團員各自の髮や胸に飾される。そして一同李王職からの好意になる麥茶に咽喉を潤しながら夫々

芝生の上や

若葉の蔭で樂しい辨當を取つて約一時間を樂しく過した。食後は博物館や動物園を隨意に觀覽して臨時解散した。此日李王職からは萬事懇切に斡旋の勞を採つて頂き團員諸氏も亦至極淑かな集まりであつた

嚴かなる招魂祭

櫻散る倭城 臺頭の賑ひ

卅日の朝暾新綠に映ゆる頃まだき碧空に轟く煙花はその日招魂祭執行の合圖であつた。

祭場は

倭城臺頭の廣場に鯨幕を張廻らし數個の幄舍は淸楚された祭壇を圍んで建てられてある正面祭壇の榊も嚴かに見わた。午前九時頃より服部京城府尹、事務官其他が來賓を接待してゐた水野政務總監、宇都宮軍司令官、淨法寺師團長、芳賀…工藤道知事以下朝野の紳士多數の

參拜者

はつぎ/\に詰めかけた午前十一時發の煙花に畷かなる修祓の式が始まり谷村齋主招魂の式を行ひ祭員一同平伏し參列者起立敬禮中に神饌を獻じ祝詞を奏し次いで各宗の僧侶の前に進み燒香讀經あり祭主祭詞、軍司令官の祭文を朗讀し終つて靈に先づ玉串を獻じ軍司令官、總監、師團長こ順次參拜者拜禮し更に副齋主昇魂の式ありて式を閉ぢた附近には未だ

牡丹櫻

が咲き亂れてゐるて折柄一片二片散るのも快よく各學校生徒軍人の參拜があり午後は官民一般の參拜引も切らず却々賑やかであつた

底拔け的の 仁川期米の爆發相場

四百丁餘の大立直り 更に一段高を現はすか知れぬ

三十日本場の仁川期米は先限四十一圓の大關門を突破し四十五錢まで暴騰相場を出した、ツイ數日前迄の先限三十六圓四十錢こ云ふ不景氣だつたのに比するこ實に四百丁の大立直りで京城期米も三十圓見當まで下つたが期米の進に氣配硬化し三十日四十五圓の手合せを見るに至つたその材料は內地期米の引返しや

株式綿絲の

立直りや餘りに下すぎた反動もあるがテキ面に響いたのは期米も正米も減切り安くなつたので地方の農家の手持米は先高見越しこ高騰ねに賣り惜みの傾向あり殊に加ふるに金融の梗塞は

廻米の圓滑

を妨げたので如何しても一日六百石宛を減じて行く京城の在庫は最近著しく減り大小の銀行筋は休業を餘儀なくされるこゝふ狀態に陷つてゐる結局品不足が高値を呼んだのだこ某五人は語つてゐた目先廻米尙ほ乏しく更に

內地財界の

立直りもすれば更に一段高を現はすも知れぬこ

市民大運動會

寄附金五千圓に上らん

京城市民大運動會寄附金は各方面より多大の寄附金申込あり九日午後迄の申込は三千八百圓に達せるが全部にて五千餘圓に上る見込なりこ

陸會初日

竹本龍太夫の會にては既報の如く五月一日二日の兩日午後六時より本部に於て大會を催す初日の番組次の如し 御祝儀(組太夫)首尾平(月刪)…(千代)松王屋敷(三組)新口村(つめ吉)鈴ヶ森(小の江)野崎(八重)…川(南部)沼津(石水)…の井(玉治)

◎本町署慰安會 卅日一日兩日午後二時より本町署員慰安會を獎忠壇公園向側小松山に於て催す由

運動界

滿鐵野球部

滿鐵野球部は定期改選の結果松島氏新たに主將に宮永氏副將こなり今シーズンより大々的活動を試み朝鮮野球界の覇者を得べく企圖し居れるが何れも天を衝くの概ありこ

京城俱樂部對鐵道野球戰 京城俱樂部對鐵道俱樂部の野球試合は來る五月二日龍山鐵道公園に於いて擧行すべしと

頃

古市町から三坂學校に通ずる山上に約一米の溝がある▲京城…では再三再四お粗末な橋を架けるが架けたが後後其の晩の中に綺麗に人が上の泥を削つて木許りを持つて行つてしまう▲二十九日も橋が紛失したので一年の女生徒が飛越さうこして滿泥の中に落ち濡れ鼠の如くなつて泣いて歸つた▲お粗末な橋を架ける小使は鮮人の燃料に供するよりも盗みきれない橋でも架たら宜なものぢや▲砂藤さん御願ひしますよこ龍山市民の聲

招魂祭

櫻の花の盛りで 非常に賑ふ

風塵無く櫻花爛漫たるを以て附近の士女行樂旁參拜する者多し(安東縣特電)

原因は夫の放蕩

平壤府港町一四一番地新成商丸…太僧吾の妻すて(三〇)は夫る廿七…はせたる騷ぎに平壤署より巡査出張し直に加害者を取押へ被害者を最寄石川醫院に入院加療せしめたるが加害者ステは聯て夫が…は廿九日午後五時頃家人の不在に乘じ…中を窺ひ同家を拔け出し子供二人を伴ひ歌舞伎座に至りて…を以て前記の騷ぎを演出せしも…なりと(平壤)

氣溫	攝氏	華氏
廿九日正午	二二、三	七二、一
同日最高	一九、一	六六、四

第三十日午後六時…本日…南…朝鮮に於ても…西…に…する…東海岸は霧深き…一般に天候次第に回復すべし

安東蠶絲 客年輸出高

安東縣より大正八年中に輸出したる柞蠶絲及び生絲は總計約二千五百萬圓にて其中柞蠶の大枠絲及び小枠絲の輸出額は約二千萬圓でこれを前年度の輸出額と比べると約二倍の増加である同類別して示せば

大枠糸	三、八九六擔
小枠糸	一三、六八四
屑糸及其絹	四三、八〇九
出殼繭	一一、九二九
生絲(黄色)	三、〇九六
同(白色)	一二八

であるが大小枠絲が前年に約二千擔増加せるは從來大戰亂前までは殆んど露國にて芝罘に移出され同地に於て製絲されたるが戰後同地の衰微に連れ爾後日本内地の福井岐阜石川縣に於て輸出さる米國向の絹紬の材料として輸出されたるため激増せるものなるが生絲は從來例年四五擔を日本内地に向け輸出せるが生糸高に依り前例なき輸出を見たるならんと云へり(安東縣)

仁川金融組合

成績良好五分配當

仁川市街地金融組合は營業開始以來滿一個年去る廿四日午後一時より商業會議所樓上に於て組合總會を開催せり

組合現狀は 組合員數三百一人出資口數一千百八十三口此の出資拂込金一萬七千七百四十五圓借入金二萬圓特別借入金五萬圓等を以て營業を爲したる通り剩餘金處分を爲す業績を擧げ得たり即ち八千八百九十七圓五十一錢本年度總益金七千二百十四圓七十七錢本年度總損金差引一千六百八十二圓七十四錢本年度剩餘金此の處分金四百廿圓六十八錢缺損補塡準備金(剩餘金の四分の一)八百十四圓七十八錢配當金(年五分の割)但し第二回出資拂込金に充當四百四十七圓廿八錢翌年度繰越金以上

貸附及手形割引 仁川金融組合は大正八年四月一日より業務を開始し當時仁川米豆取引所問題及び地方騷擾事件の突發あり又夏季に至りては降雨順を失し未曾有の旱魃は殆ご全鮮に亘り農作の不況を出現するあり次で京城一部綿絲布商破綻事件突發等種々の不祥事に際會し營業上多大の影響を受けたるも幸に之に伴隨することなく豫期の如く業務の進展を見るに至り本年度の貸付及手形割引總高四十萬三百九十圓十九錢內回收決濟總額二十八萬四千七百八十五圓三十九錢本年度末現在殘高十一萬五千六百四圓八十錢となれり

預金概況 多年の慣習上貯金蓄積の念に乏しき鮮人に於て貯金の奬勵は最急を要するの施設なるに云ふ迄もなく當組合は設立當時之が貯蓄預金開始に付計畫する處ありしが都合に依り組合員外一般公衆の預金は漸く十一月を以て開始したる爲め日尚淺く未だ滿足すべき成績を見る能はずと雖も本年度末現在預り金二萬七百五十五圓二十三錢にして漸次良好に進展しつゝあり之を要するに組合は曲折波瀾の情勢裡に處し慎重なる注意を拂ひたるを以て種々の障碍に耐へ幸ひに各般の業務發達を遂げ諸物價騰貴に基く組合經費の著しく膨脹したるに拘らず營業の成績頗る良好たるを得たり(仁川)

奉天より

▲政治の爛醉斗りでは滿足出來ぬ金融梗塞財界沈衰は奉天の[illegible]苦痛ある時[illegible]氣風の[illegible]は其の打擊他所に比較して一層救濟なるもりは無條件救濟には[illegible]する處なり、されば不景氣あらず、漸く其の條件が[illegible]の許容される向きへ對しては貸出し居れり[illegible]は本月末に帳尻[illegible]り其の要領は

一、成可此際中止するの已むを得ざる事業建築等を除き[illegible]

一、已むを得ざる事業は繰延[illegible]

一、其他地方の株式引受拂込等は已むを得[illegible]

しむる事

一、滿鐵に對しては此際建築期限を一箇間延長[illegible]せしむる事[illegible]にして[illegible]

▲鮮銀は果して滿洲の中央銀行として敢行せり[illegible]の聲漸く高まると共に滿鐵は[illegible]滿洲の中央銀行たるや否や[illegible]有志者は語りて曰く鮮銀は[illegible]到底滿蒙の中央銀行たる資格を全うし得べきものにあらず[illegible]所なきのみならず、時には地方銀行を壓迫するやに見受けらるゝ[illegible]あり、又大連方面にて[illegible]

公設質屋反對 運動の氣勢 釜山に及ぶ

京城府の公設質屋設置に對し結束して一齊に反對の聲をあげたる、京城質屋同業組合は全鮮各地の質屋業者と相呼應し反對運動を起さんものと同組合長より釜山質屋業組合宛檄を飛ばし贊同を求め來りたるを以て組合員一同は二十八日午後一時頃より某同業者宅へ會合し之が協議を凝らせる由未だ具體的成案を見るに至らざりし模樣なるも結局京城側と氣脈を通じ援助的反對運動を開始する方針に定せり(釜山)

銀行支店設置 安東市民の聲

安東商業會議所にては這回同會議所商工委員會に於て決議提案せる正隆銀行の支店急設問題の件に就き此程設立委員會を開催し愈々會頭中野初太郎氏より正隆銀行頭取安田善三郎氏宛て具申する事となり二十八日附を以て送達せるが市民輿望大要は左の如し(安東縣)

安東は滿洲三大港の一にして貿易年額一億五千萬圓を下らず人口十萬を擁する商工地にして而かも特産物たる大豆柏柞蠶木材等のみにても年產額七千萬圓を越へ加之奧地との經濟關係は逐年密邇を加へ爲めに前途は一段の光輝を認めらるべく而して金融界の現狀は各地とも非常の苦境に遭遇しつゝあるにも拘はらず安東は由來豐富なる物資を抱擁して健實なる事業を經營しつゝありし結果財界不振の今日に於ても尚現時の金融機關にて到底前記の大貿易に順應せしむる不能の已を得ざる現狀に鑑み安東に支店設置の計畫あるものゝ如く此際急速にその設置を見ば市民の期待に至る正銀の計畫を結合する上に於て極めて良好なる時機と見考さるべしと云々

釜山商議活動 各種調査に主力を傾注

釜山商業會議所にては從來の面目を一新し本年度より積極的方針をとり商工機關としての機能を發揮すべく種々目新しき企畫を爲しつゝあるが今回更に主腦たる調査方面に實力を傾注すべく時節柄各方面の經濟狀況の調査に着手せるが重なる調査事項左の如し(釜山)

一 戰前戰後に於ける釜山港經濟力發展の狀況
一 財界變動による本港商工業者の影響の如何
一 對支及西比利亞方面へ商圏擴張策
一 釜山港に於ける將來の工業振興策
一 港灣設備に關する事項
一 海陸交通施設の改善
一 住宅、市場下層金融機關施設等社會事業に關する事項

連銀支店開業期

朝鮮銀行にては豫て奉天に支店を設置すべく計畫を進めつゝありしが愈々三月末頃より秋澤余次郎氏來奉專ら其の衝に當り計畫を進めたる結果愈々五月十日より新市街浪速通り二十二番地元朝鮮銀行新市街派出所跡の家屋を借受開業すべく決定せり爲に津村事務は秋澤氏と共に二十六日來奉各方面を歷訪し開業に對する挨拶をなせり因に秋澤氏は引續き支店長として奉天に止まる豫定なりと(奉天)

合み聞きたる上發企する樣太田郡は各方面に注意をなす處ありたり(大田)

一部長視察 慶南

慶南一部長佐々木正太氏は二十八日朝釜山絶影島朝鮮硬質陶器株式會社を訪ひ各工場及び從業員の作業振を視察し特に地方費補助の關係上委託練習生の件に關し細密調査するところありたりと云ふ(釜山)

會頭就任披露 釜山

釜山商業會議所會頭香推源太郎氏は就任披露を兼ね二十七日午後六時より釜山各新聞社長及び各新聞支局長を待合亭に招き懇話會を開催せり(釜山)

商船更任披露 大阪

大阪商船會社仁川支店は新舊支店長の更迭披露の爲め廿九日午後七時より仁川八坂樓に於て張宴せりと(仁川)

武術競技大會 帝國

帝國在鄉軍人會釜山分會にては五月二日午前八時より釜山守備隊射擊場に於て射擊及び擊劍銃鎗術等の競技會を開催の由(釜山)

天安神社大祭

天安南山公園の天安神社祭日は例年の通り二十五日なるが當日は餘興として子供の角力擊劍煙花等あり市中は各戶種々なる造花又は行燈を以て裝飾し料亭かすみ樓より屋臺を出し之に附隨して各町より變裝行列加はり市中を練り歩き近來稀なる賑なりき(天安)

釜山小學敷地

鐵道部無償貸與受諾

釜山市街發展上より見て其の位置につき是非の風評ある釜山第七小學校は其筋より無償貸與を受けたる市內目貫の大廳町一ノ四三番地敷地二千七百六十六坪內に建築工事進捗中なるが收容兒童の激增に伴ひ建物坪數敷地の大部分を占め自然運動場の狹隘を來せるより這般鐵道部宛運動地帶の無償讓與方を請願せるが今回受諾の報に接し隣接地帶たる常盤町三番地八百四坪の無償貸出を受けたりと(釜山)

課費査定協議 釜山

釜山學校組合九年度戶別割賦課率に關する全員附託委員會は二十八日午後一時より釜山廳會議室に於て總會せるが各個人につき綿密なる查定を爲す筈(釜山)

會社設立注意 會社令

會社令の廢止に付き將來會社の設立は全く自由に屬するも銀行の營業に就ては依然認可申請を要するを以て會社設立の上銀行の營業免許を得る能はざるが如き事ありては會社の設立は無意味に終るべきを以て銀行事業を目的とする會社の設立は豫め其筋の意

野球大會の日愈々迫る

期日 五月二日(第一日曜)
場所 仁川觀測所下運動場
主催 仁川體育俱樂部
後援 京城日報社仁川支局

三筋の絲 仁川

▲さらぬだに慾の深い料理屋が寂れると色んな事して客から貪りたいもの見ゆる料亭になると誤魔化す事は普通の樣に考へて平氣で詐欺を働くのがあるが今日此頃それが特に著しく見ゆるから堪らない▲仁川仲町の××樓と云へば直ぐに判るその料亭は或る夜二輛の人車を引き付けて二次會に昇つた二人の醉客がある▲醉客も揚げないで不思議に眞面目に振つた二次會客はそれでも醉加減の餘興に花を咲かしてゐた▲來る程に飲む程に餅子の數は增ねるが一向に闌酌はしない而も二人は本性忘れぬ醉の態で仲居が酌する其の手附にも常に注意を怠らなかつた▲今來た許りの餅子は直ぐに空になる仲居の手附は妙に輕いのみならず座りざまに差し延ぶる餅子が六十度の角度になれば盃に屆かない▲ヘテ不思議さと見て取つた醉客は遂に堪らずに自らそれさなく手に取つて飲で喉の證據を見た▲驚くべし二次會客が泥醉と間違へた遊所の方では僞に半分の餅子を吸めて一人さへ誤魔化すのであつた▲其の消息に通じた客らが悉く餅子全部が惡くそうであるのに怒つて仲居に柔らかく訊すと現行犯の證を押へられて一伍一什は幸もなく語つた▲此の料亭では誰人の一手も觸れさせない餅子の聊には女將の姿の外▲而も二次會客と見たら餅子は此の始末で奕共は客の前に出されぬ心苦しさがあると仲居は氣の毒そうに目を落した▲中本を一本と詐つて金を取るのは一種の詐欺に間違ひはないが此種の事はまだ二三流の或る料亭には常習があるとの噂一般に注意すべき事だらう(仁川)

侠客奇譚 祐天吉松 第二三席

神田伯山講演

吉『左樣なら行つて參ります』と盤へ手を著いて挨拶を致し、ア、勿體ないと座を立ちながら、いやうな結構な男さんに暇をいつて出ると云ふは濟まないことだと、惡き來る涙を瞼に留めて次の間た參りまして 吉『ぬいや今阿父さん阿母さんにお話をしたが、今夜ヒヨツトお屋敷の御用の都合で歸らないかも知れないから…… ぬい『行つて入らつしやいまし、けれども貴所今時分でございますからお早く御用が濟みましたら、どうぞ歸つて來て下さい 吉『アヽ宜いとも成るだけ早く歸るつもりで居るが、若しも亦お屋敷の旦那方の御交際を外す譯にも往かないから、事に依つたら歸れないかと思つて、念の爲め御兩親へお斷りをして置いたのでお前も何卒然う思つてゐてお呉れ、七松は何うしたね ぬい『坊は何だか風邪でも冒いたと見ねまして、少し熱が有りますから寢かし附けましたよ 吉『アヽ然うか、又泣かると密としてお置き、ぬい『宜いよ……往けないから……』女房の取出す衣類と著換まして、親の讓りの不動國行の合口を知れないやうに懷中へ隱し、何にするのか三文判をクル〳〵つと紙に包んで袂へ入れ 吉『其れぢやアおぬい行つて來るよ ぬい『ハイ行つて入らつしやいまし……アヽ貴郎少し待つて下さい 吉『何だね おぬい ぬい『一寸坊の寢顏を見て行つて下さい、皆んなが此の子は阿母さんの子ぢやアない、阿父さん一人の子だなどゝ云ひますが、貴郎が子供の時にて矢つ張り斯んなに可愛い顏をしていましたかねえ 吉『何を詰らねえ事を云ふんだ、人が出かけやうと云ふ所を引留めて……』と飯を見ひながら熱々と我子の寢顏を打守りまして祐天吉松心の中に、ア、是が事に依つたら永の別れになるかも知れぬと思へば又女房の顏も見納めと、妻と子の兩を見比べ何となく憂ひ沈む樣子 ぬい『モシ貴郎何うかなさいましたか大層鬱いで……』吉『イヤ少し考へ事をしたもんだから……デハ行つて來るよ』と踏出す途端に、夢にでも怯えましたか、ワツと泣き出す七松の泣聲に 吉『ア、坊が目を覺した、モウ送るには及ばない、早く乳を吞まして遣んなさい』と思ひ切つて立出づる我家、後髮を引かるゝ心地して漸々伊豆熊橫町の嬉野の前 吉『ハイ今晩は 女『オヤ加賀屋の若旦那入らつしやいまし先刻からお武家の御客樣がお待ち兼ねでございます、どうぞお二階へ……』と案內に連れて吉松が昇る梯子は劍の山、座敷へ通り立花金五郎の顏を見た時には閻魔大王の前へ進んだやうな心持でございます、女中はモウ疎て居りますから御用の節はお呼び下さいましと下へ降りて了ふ 金『イヤ吉松能く來て呉れたな 吉『立花又金か 金『どうも面目ねえな、顏を見る處に金々と云ふも極まりが惡いが、モウ根切り葉切り是つきり、どうしても來ねえから、誠に濟まねえが今夜廿兩貸して貰ひてえものだ 吉『ウム、俺も此間から種々考へてたが、どうもチビ〳〵二十兩だ、三十兩だ、十五兩だと云つて來られるのは蒼蠅くつて仕樣がねえから、寧そ今夜一時に渡してやるが、何うだ之れで諦めて呉れねえか 金『エ、ツ三百兩それは木に餅の生つたやうな話だ 吉『然うぢやア一通り俺の云ふことを聞いて呉れ 金『アー聞くも何だ 吉『お前の方にも色々わけがあるだらうが、丁度三月で二百兩だつたな、お前に渡した金は 金『然うだ〳〵二百兩だ 吉『俺が元兩國で巾着切をして居た事を承知の上で娘の可愛いばかりに、俺を聟子にした加賀屋七兵衞と云ふ人は、考へて見りや實に氣の毒千萬のものよ 金『ウム 吉『然し今ぢやア孫も出來るもの、一萬兩の身代を任せて呉れて安心して居る、若し間違つて喧嘩でもして俺が彼處を出る日にやつたら、世間の者は何方へ持つ、俺は元の兩國の巾着切だ、彼奴が惡いんだつて、縱令俺方が良くつても、世間の人は先方の肩を持つだらう 金『其れは然うだ

將棋新手合(一)

於京城黃金町三丁目二二五 滿呂木將棋所

角落 三段 ▲岡本散一(釜山) △吉本伊三郎(京城)

△持駒 吉本氏 ナシ

▲六二銀△七六歩▲五四歩△五五歩▲五三銀△七八飛(イ)▲六六歩△六六歩▲五二金左△六八銀▲六三金△七五歩(ロ)▲四八玉△七七銀▲七二金△八四四金△九六歩▲九四歩

(以下次號)

滿呂木六段講評

△(イ)七八飛早し七八銀の處なり

△(ロ)七五歩突き早し七七銀上る可し

五月三日

(舊三月十五日) 滿月(月出午後七時四十分)

月曜日 ▲かのえ ▲大安 ▲危 ▲一白

▼一白▲四圍に氣を付くべき日
▼二黑▲親切の先方に屆かぬ日
▼三碧▲愉快なる日にて或は意外の好きことあるや知れざる日
▼四綠▲とん〳〵拍子に物ごとの運ぶ日にして萬事に用ゐて吉
▼五黃▲仕事の停滯のせざる日
▼六白▲あせると失敗り易き日
▼七赤▲躊躇なき樣用心す可き日
▼八白▲當てにならぬ事ある日
▼九紫▲何となく心の浮立ぬ日

鎌倉すし 珍らしくてうまい

カフエータイガーの新名物

御一人前三十錢

◎通信練習生試驗 大田郵便局にては四月二十六日より二十八日迄三日間乙種通信練習生の試驗を施行したるが受驗者は內地人四名鮮人二十一名合計二十五名なりしと(大田)

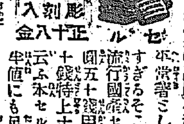
◎群山氏子總代選定 群山神社氏子總代を改選すべき全町氏子總代として中山虎丸、中柴萬吉、神林松吉三氏を選擧決定したり(群山)

正十八金が出た 百圓進呈

正眞正銘の十八金指輪を吝まず進呈する國產セルの賣出し

暴落!暴落!! 織物處分品

京城府町區低價にて賣出する東京市商町呉服店セル部では破格安値の投げ賣入に全力を集注せる結果豫想外の安値を以て買入たれば此際一反でも多く限り特賣せんとす相場は今が底値で近く相場の昂騰を見ん買ふ時は今!!時節は迫れり本セルは依然卅圓以上の高價を示し一般は非常に著しすぎるそこで本年流行國產セル乙五圓五十錢甲七圓三十錢特上十三圓の三段で云ふ本セル値段の半値にも足らぬ馬鹿値で賣出しおまけに景品として一反毎に前著五百人限り正十八金(保證付)彫刻入金指輪一個添呈す因に此指輪は怪しなメッキ等でなく正眞正銘の正十八金で由依て希望の方はハガキにて男女年齡を記し前金を出て御選り申込めば新柄を見立て景品を添へ小包にて送品し不向のときは交換又は返金す此好機を逸せず早く申込み願ふ



◎大田にも斯樣の洋服店あり

▲職工は東京に於ける斯界の熟練者數名を招聘
▲仕立は最新式流行スタイルにして取扱は叮嚀
▲價格は低廉にして期日の正確なるは一大特色

東京洋服研究會出張所 京城黃金町一丁目角

綿米國式裁縫技士 松井商會 弟兄 松井辰雄

電話一五四番

風引には 大學病院 摸範方劑

本舖 樂天堂製藥會社

朝鮮商無堂の特約店に販賣す

石丸製

◎例年ノ通眞正はいとりさん賣出多少ニ不拘御注文ヲ乞ふ◎

衛生無害 蠅取散 ▲完全無缺のはいとり劑▼ 定價壹個金貳拾錢

蚊取粉 ▲効力無類の德用品▼ 定價壹袋金參拾錢

◎藥店雜貨店ニ販賣ス最寄ニテ御求メ願マス品切ノ際ハ弊店ヘ直接御注文ヲ乞フ

◎見本御入用ノ方ハ前記ノ代價御送金(郵券代用ニテモヨシ)次第直チニ送付ス

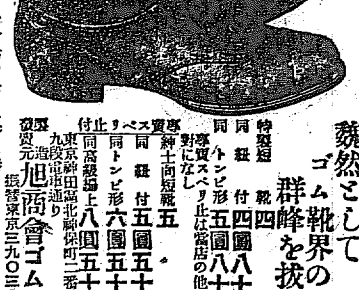
◎各地特別諸募集ス希望ノ方照會乞ふ◎

京城黃金町三丁目二九一

鮮滿一手販賣店 上田商會

飛ぶ樣に賣れる 旭印總ゴム靴

巍然として ゴム靴界の群峰を拔く



特製短靴	四圓八十錢
同 紐付	四圓八十錢
同 トンビ形	五圓八十錢
紳士向短靴	五圓
同 紐付	五圓五十錢
同 トンビ形	六圓五十錢
同 高級編上	八圓五十錢

專賣スベリ止は當店の他絕對になし

東京神田區北神保町二番地 九段電車通り

製造發賣元 旭商會ゴム部

振替東京三九〇三〇番

▲特約販賣店募集

一日毎に効めが見へる

梅毒 りん病毒 ひえ 一切除去ものは

毒掃丸(どくそうぐゑん)

ばい毒りん病ひえ、たい毒ひふ毒、そう毒、かんそう、しようかち、るいれき、よこね、骨がらみ、毛髮脫落、頭痛、便秘、逆上其他梅毒性諸病世俗四十八病と稱する病に大効あり

本劑一名一月丸と稱す如何に其効能の確實なるかを知られよ

定價 廿五錢、五十錢、一圓、二圓、三圓、六圓 送料小二錢中四錢大十二錢

本舖 東京神田花房町 山崎帝國堂 大阪高麗橋東

京城支社支配役トシテ中島廉夫勤務罷在候處今回本社ヘ轉勤志田稔ヲ以テ京城支社支配役ニ任命候條宜敷御引立ノ程奉悃願候

八千代生命保險株式會社

懸賞當籤者發表

弊社創立拾週年の記念として廣告の的確且つ意匠文案の優秀卓拔を明する考へで本紙外全國の六十六新聞紙上に於て廣く江湖に懸賞募集を致しました處が締切の三月卅一日迄に有効應募總數九萬四千九百七拾九票に達しました、大正九年四月日午後六時半當市中央公會堂に於きまして新聞社員五名及廣告主九名の立會を乞ひまして嚴正公平の抽籤を執行し其結果左の方が當籤しました

壹等當選 廣告 鈴虫香油

右應募當選(拾名)

島根縣八束郡出雲鄉村 石田久吉
福井縣坂井郡伊井村 梶岡治樹
愛知縣東春日井郡赤津村 中島由
太郎、岡山縣小田郡笠岡町 殿川
町山本トモ
名古屋市西區馬町 安田藤多
滋賀縣坂田郡大原村 田崎農夫
久留米市字原川町 [illegible]茂
岡山縣久米郡打火村 [illegible]源平
鳥取縣八頭郡大村 森田一郎
滋賀縣水口町 杉江
貳等當選 廣告パリー洗粉(五名)
右應募當選 [illegible]
熊本縣玉名郡[illegible] 木村きく男
高知縣香美郡 松勇太郎
兵庫縣飾磨郡 野中伝[illegible]
鳥取縣氣高郡 尾崎仁智
愛知縣 [illegible] 白井貞吉

廣告代理業 旭日廣告社

大阪市東區瓦町三丁目 電話本局長二五〇七五番

奉賀御成婚

三井物產株式會社 仁川出張所 仁川海岸町 電話 長四三八番 長六三三 長三六一

仁川驛前(電話三四番) 中條榮藏

海陸運輸業 仁川本町 朝日組 電話五一六番 振替京城六二一番

海運業 浦崎商店 仁川築港正門內防海岸通角 電話五〇長一〇八番

商業登記公告

[illegible]株式會社ハ大正九年三月三十一日各株ニ付金拾貳圓五十錢宛拂込ヲ結了シ各株ノ拂込金額ヲ[illegible]

[illegible]

法人登記

京城地方法院 平康出張所

外交部は日本の山東問題解決提議に對し……小幡公使が同日午後外交部に往訪の際全面直接交渉に……爲め今の場合同答出來ず將來方針決定の後通告せんこ回答するに決議せり（北京電報）

……の說あり（國際通信社北京電報）

……二千二百萬圓を三千萬圓に增資する件を可決したり（東京電報）

商況

株式

大連株式　至急電報

●二十九日前場

	當限	先限
連取	六五、〇〇　六二、八〇〇	六四、一〇〇　六二、一〇〇
滿鐵	……	……
東株	……	……
滿粉	……	……

安東現株特電

●三十日

	十日限	廿五日限
安東　寄	二三〇、〇〇	三三〇、〇〇
信託　止	二九、八〇〇	三〇、三〇〇
滿洲　寄	……	……
殖銀　止	……	……
▲十日限出來高	……	二一〇〇枚
▲廿五日限出來高	……	一七〇〇枚
▲當限出來高	……	……
▲先限出來高	……	……

京城現株　標準値段

	拂込額	時價
仁取	四〇、〇〇	二八、〇〇
京株	三一、五〇	▲三九、〇〇
安信	三一、五〇	二九、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一三三、〇〇
同新	二五、〇〇	五一、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	五九、〇〇
朝鐵	五〇、〇〇	五、〇〇
東拓	五〇、〇〇	五九、〇〇
同新	一二、五〇	二三、五〇
鮮土	一二、五〇	一九、〇〇
大土	一二、五〇	二一、〇〇
東亞	二〇、〇〇	二九、五〇
朝紡	一二、五〇	二三、〇〇
滿毛	一二、五〇	二八、五〇
滿糖	一五、〇〇	三〇、〇〇
電興	一五、〇〇	二四、〇〇
皮革	二〇、〇〇	一八、〇〇
朝畜	一二、五〇	二三、〇〇
東釀	一二、五〇	一三、〇〇

（▲印騰貴　△印下落）

經濟心理から

早稻田大學教授　鹽澤博士

金融逼迫株式の暴落は豫期して居たが斯く近々にはなるまいこ思つて居た

▲經濟心理は　極端から極端まで行かねばならぬものこ見へる　物價の缺乏は世界的で單り我邦許りでない、從つて物價の騰貴も世界的であるが日本の狀態は餘りに騰り過ぎて居る此間に將來を稽へざる事業の勃興こなり地方農民の株式熱こなり、浮調子で堅實の風の見へないのを遺憾こして居た、一旦

▲變調を來せば　投げ出すのは止むを得ない事情である、但し狼狽の餘り玉石無差別に投出したのは經濟心理の動き方こは言ひながら致方のない事であるが整理の時代が來たのであるから落着けば好く玉石の鑑別も付かふし、其處に淘汰が行はれて資質の良いもの、堅實な者が殘るであらふ、今日の成行に就ては

▲上下共に責任　がある、是れが救濟こ言つても救濟を望むものは多種多樣で單調には行かぬ彼れを救ひ是れを救はぬこ云ふ譯にも行くまいが、左りこて全然放任する事も出來まい、當事者は良否を辨別して救濟する外あるまい、今度の經濟界は此苦き經驗に鑑み警戒するであらうし又警戒しなければならぬ、出來た事は致方ないが

▲一面から見れ　ば良策になる物價も戰前程下落すまいが幾分下落する、今急に下落しないまでも下落する事であらう、餘りに騰り過ぎた結果、今日を將來したのである、今日の逼迫は實質以上に逼迫の狀況に在る、これは斯る場合止むを得ない成行で各銀行はヨシヤ自行には餘裕があるにしても何日何時に

▲自家に禍ひが　降り懸らぬこも限らないから進んで他の急を救ふ事が出來ぬ、萬一大勢が良い方に向へば各銀行が一齊に自家の懷を開放するやうになるから期せずして金融が圓滑になる早く此時期に達したいものである新會社でも確乎たる信念の下に起り有力者の後援あるものは勿論潰れる氣遣いも有まいが

▲基礎の脆弱に　して不健全なものは此際淘汰せられる方が却て全局の上から見て良いこ思ふ其上にて愈健全な經濟的發展が遂けられるだらう

株式現物問屋　新田耕市商店

株式氣配特電

氣配一齊引締り東株二百三十圓鐘紡三百五十圓郵船百五十六圓新七十五圓（三十日午後一時東京發電）

入札好績　買希望增加

紛擾に紛擾を重ねて日を過したる株式問題は愈四月末に迫れるより二十九日郵船以前の當限を切上げ受渡しをなしつゝあるが解合の整理は既報の如く賣方に於て引受け市場の分を入札に附したるに意外にも本日の分は賣希望四千五百一十株に對し買の希望は却つて一萬三千六百三十株の多數こなりたり隨つて入札値段は郵船の如き百六十二圓こ希望の値段を超ゆるの好成績を示せり尚明日（三十日）の分の入札は二十九日午後一時より行ふ筈なれば其の結果を確めざる內は一部を以て全部の解決をするは聊か早計の嫌あるも二十九日の結果に大差なきものこせば最初仲買組合の負擔が百七八十萬圓の見當なりしも或は五六十萬圓の僅少の負擔にて濟むやも知れざる可こ（大阪電報）

諸株一般陰ノ極

陰有レバ陽有ルハ株式界ノ金言今ゾ逸ス不可絶好ノ買場選擇シテ左ノ株ヲ至急御勸メ申候

仁取　京取　森鐵　電興

公債株式現物問屋　◎三ツ輪株式店

店主　山田幸七

京城明治町二ノ三〇　電話二〇九、九番　自宅一六九二番

解合殘玉處分

東京仲買組合に於て努力せる三限の解合は、賣方の解合玉數餘りに過少なる結果こして、賣買玉數に非常なる懸隔を生じたれば其解合不調に係る殘玉を如何に整理し處分すべきかに就て仲買組合は夜來徹宵之が協議に耽りたるが、結局左記の方法によりて處分することに決定したり

一、財界有力者の諒解ある後援を得たるに由り東株一ヶ口五百株の新引請十四口を作り、之れに由つて一萬株の肩替を行ふこ

二、右肩替は個人こして取引所重役も之を引請くべき見込あり之を土臺こして殘餘の解合不調玉は、各仲買人の一致協力によつて賣方側の解合を更に交涉することゝし、而して尚不調玉を生じたらこきは、仲買組合に於て之を肩替することこ

右の方法によつて、果して不調玉の全部能く整理し得るや否やは甚だ懸念に堪へざる次第なれども、同業の死活問題こして委員及有志者の盡せる勞苦は多こせざる可からず（東京）

京株金融解決

既報の如く現株組合對京城銀行の京株金融問題は京銀重役會議の結果組合側の希望を容るゝ事に決し京株一株に對し二十圓宛の金融を附するに就いての契約書を作製し愈々三十日双方の調印を了せりこ

京城現株市況

今朝市況は京株特に高く昨朝の三十七圓止まりに對し三十九圓五十錢の商內を見せ呼値は既に四十圓を唱へられたり殖銀權利亦ヂリ高を續け七圓七十錢より八圓二十錢迄の手合あり東拓二新も配當付にて二十三圓五十錢の高値ありたり昨午后より今朝に亘る出來値は京株三十七圓より九圓五十錢殖銀權利七圓七十錢より八圓東拓二新二十二圓五十錢より三圓五十錢滿蒙毛織二十七圓五十錢より八圓中華企業四十二圓滿鐵三十一圓鮮銀新五十一圓より二圓新東亞三十圓

京株急騰

京株は昨朝三十七圓唱へなりしが別項の如く金融問題解決に連れて思惑筋の買進み熾烈を極め午後三十八圓より五十錢こ引締り夕刻更に上伸して九圓買現はれ今朝遂に三十九圓五十錢の手合を見せて氣配益々底强く早くも四十圓を唱へらるゝに至れるが同株は前記の如く愈々一株二十圓の金融を附する事こなりたれば假りに四十圓こするも二十圓の頭金にて買ひ得らるべき爲以て細銀筋の買思惑容易こなり旁々素人筋よりも兼々小口の買物を誘ふ傾向あれば眼先今一段高値を現はすべきかこ觀測さる

殖銀權利八圓

殖銀權利は一時金融逼迫の爲め仁川某大株主の投げ崩しを懸念されたる爲め頻に五圓の安値を見せたるが同株主の持株に對しては既に某銀行より數十萬圓の金融を付けたるより最早や全然手放す懸念なきこ某鮮人筋の買煽りに漸騰を續け今朝早くも八圓二十錢の手合ありたるが二十圓以上に公募されたる同株なれば十圓迄買ふも尚ほ半値に過ぎずこして買氣益々旺なるが如し

株式現物問屋

京弗買狙はる

京城券番株は一時發起人側の賣逃け說を傳へたる爲め人氣頓に挫け甚だしきは三五十錢の安値を見せたるも其後右の風說は全然訛傳なりし事判明したるのみならず安値は却つて買狙ふ振合あり賣成株割當の如き申込の一割程度に過ぎずして會社側は株不足を感じ居れる折柄一圓以下の買物は無制限に買上ぐべしこ力味居れり

連取持直す

內地市場に魁して去る二十六日より立會を開始せる大連取引は一般の警戒心尚ほ去らざりし爲め商內振はず六十四五圓處より忽ち十圓方崩れて五十六圓こ入れたるが昨入電は再び六十圓臺に持ち直し當限寄付六十五圓引けに八十錢先限寄付四圓十錢引け六十二圓を示せり

北濱たより

東株市場の解合難も無理からぬ話で實際此間の棒値なるものは賣方玉は極度に味方した結果約二十圓方の上値に定めた◆此邊から見てもソー易々こ解合はれまい此の點に就ては大阪は餘程樂な處があるから東京のやうなマネを演じまいこの事だ◆■■■總理委員の一人は曰く何分金のないものばかりであるから整理も一向進捗せぬのも道理で先づ具體化するのは愈よギリ〳〵こならねば片附かないだらう◆又も絹糸市場の一大慘落は人氣をして更に大不安定の度を高ぜしめた此ならば株式の前途も頗る暗黑で何時光明を認めらるゝか到底豫測が出來ぬ◆而して玉整理結了の曉開市は五月三日頃ならんこの見當も東京の雲行きから見て丸潰ぶれこなりはせぬかこ心配する連中もある◆要するに財界全般の不安狀態は刻一刻深刻ならんこする情勢にあるのは嘆ずべき事柄で政府當局も今一段こ積極的の救治策を策てねば納まらないだらうこ

株界片々

諸株暴落で京城にも大分安いのがあるさしむき安すぎてゐるのは東亞煙草一株でらう廿圓拂込み一割八分の配當…それが三十圓見當こ云へば利廻りは一割二三分だ▲東亞は政府の保護を受くる一流の特種會社で積立ても大分あり專賣報償も揃へて居るしそれに純益が頗る多い▲此株が一割二三分にしか買はれぬのは京城人士の東亞株嫌ひから來てゐるのだ▲仁川取引所株も安い、次期の配當は八十二圓の配當になる▲時價の二百三十圓がらみは一割三分見當の利まわりだ▲假りに六割配當の連續こしても一割强である取引所株の一割强は安すぎやう三百圓出現は違い事でない▲況んや實質の堂々たるものあるに於てをやだ▲朝日醸造も今期一割五分見當次期三割豫想それが拂込みで買へるこ云ふから情けない▲京株も金融流通で暴騰したドコまで行くやら▲今度は創立總會も近まつたし人氣も持直して來たから一寸下けまいこある銀行員は云つてゐた

◎鮮銀券日報　廿九日の現在左の如し

發行高　一三〇、二八六、三一一

正貨準備　五一、二八六、七八三

限外發行　二八、八四一、五二八

米況

東京期米特電

◎三十日前場

當限寄付 ……

同止め ……

中限寄付 …… 四十一圓九十五錢

同止め …… 四十二圓六十一錢

○同日後場 …… 三十日前場 四〇、四九

◎二十八日後場　寄付　高値　安値　止め …… 四一、二一

大阪期米特電

●三十日前場

當限寄付 ……

同止め ……

中限寄付 四十圓四十四錢

同止め 四十一圓四十錢

●廿九日後場（三十日前場）

寄付 …… 三九、七〇

高値 …… 四〇、六〇

安値 …… 三九、六八

止め …… 四〇、五九

●二十九日後場

當限寄付 ……

中限寄付 ……

先限寄付 ……

神戶期米特電

●廿四日後場（三十日前場）

寄付 …… 四〇、〇〇

高値 ……

安値 ……

止め …… 四一、一〇

下關期米特電

●三十日前場　小雨、新市七限內氣配は二十錢乃至三十錢の下鞘人氣なり

	當限	中限	先限
寄付	……	……	三七、五五
高値	……	……	三八、四五
安値	……	……	三八、四五
止め	……	……	三八、四五

釜山正米特電

內地期米の氣勢引戻しを入れ今朝市場は人氣復舊大口物の商內出來して活氣を呈せり氣配は七八十錢高の三等神力四十二圓三四十錢穀良四十三圓二三十錢處にて三千五百個の商內出來せり

大豆　京釜綿山物二十二圓二十錢處にて百五十叺ばかりの商內出來せり（釜山電報）

群山正米特電

五月末四月中末共四十圓七十錢現物四十二圓二十錢（三十日）

仁川期米　三十日前場（大爆發）

昨前後場に亘りて三十八圓四五十錢擱みに硬軟の鬪爭戰激烈を極め結局五十七錢こ引合に打止めし折柄正米の反撥こ阪地の高移りを添へて今朝の人氣は懷ゞ沸騰し軟派の恐怖的前買ひを誘起して立會へは當納會出④⑦の買盛に四十圓十錢より五十錢こ爆發せしかば人氣の集注せる先限は凄くも三十九圓二十錢

六十二丁高に寄付

四十錢躍騰せしも軟派の防戰に小口の手詰めを添へて二十錢こ弛みし機先大阪前寄四十四丁高の高移りを早耳せし㊀の買物に乘ずる賣方一派の歸揚も加り八十錢こ益々躍騰を演じたるが高値は買方も限先手詰めを急ぐこ同時に割高思ひの賣物を加へて六十錢、落し前から利喰いの大混戰に六十五錢こ手堅く引▲第二節　中⑨買に四十一圓十錢こ反騰せしかば先限は圓高に五十五錢こ下步調に始めしも中限高に促がされて力⊕⑦の前買に七十一錢こ跳ね⑨⑦全の手詰め買に伸惱み六十四錢こ下向きたる機先の大賣物現はれしも⑦買に消化せられ五錢こ氣丈に引▲第三節　中⑦賣に一圓より三錢こ締まり先六十五錢より五十五錢こ小口の手詰めに弛みしも力⑦⑧の前買に支へられ再び七十錢こ返して引▲第四節　中出來ず先七十五錢こ始めたる折柄突如⑦の突進買ひこなりこれに煎れ物を喚起して

四十圓の大關門を無雜作に打拔き更に五十錢と破竹の勢

ひを示せしが此邊賣方の手控へこ小口手詰めの賣物⑦⑧全知⑦より現はれ十錢二十二錢こ跳ねて引▲第五節　中⑨賣⑦買に一圓十錢こ始め先四十五錢より煎頻

出して六十錢と蹴上

けたるも密筋の手詰め賣始まりて結局四十四錢こ納會せり

硬軟位置轉倒

過般の大瓦落に賣方の中堅こ目されし地場正米師連は殆ご破滅の窮地に陷りて方針一變軟化したる向多き中にも獨り中限に買玉を擁せる加藤筋は依然頑强なる抵抗を持續し㊀を機關店こして飽迄難平買に出でんこせしも市人の多くは却つて之れを悲觀材料こ見做し月末には必ず投退き來るものこ見縊り居たるが月來形勢は急變して三十六圓四十五錢を延直しこして逐日步調を高め來れり同時に買方こしては滯④の全㊀の手揃ひこなり漸次正米高に其勢力を揚げ來り加ふるに正米高の阪地高の後援を得たるを好機こし硬派愈々獅子奮迅の男を發揮し大關門を無雜作に突破して六十錢こ驀進したるなご一時傲りたる軟派も今や却つて硬派に屈服されんこする傾向を現はしつゝあり目先果して如何に展開するか天災期の新市を迎ふるこ共に一段の興味ある曲折を演ずるに至るべし

愈々立直乎

財界の不安を背景こして連戰連勝の軟派は騎虎の勢に乘じて尿りは依然賣崩しを試みんこする態度あり且つ從來の買方たりし正米師連や某店の如きも過般の暴落にて屛息なすこ同時に方針一轉軟化して昨今は下賓成の傾向なるも手明筋こもいふべき㊀の滯筋を首め⑦④⑨⊕全の如き壯年の氣銳に任せて反抗的に買進み來れる結果阪地の安移りも向ねて更に四十圓の大關門を突破したるが如き單に目先の呼吸戾しこのみ思惟し難き點ありて一部灰色的の弱氣連をして踏退きを餘儀せしめしなご形勢愈々侮り難きものありて過般來の暴落原因、財界惡化の恐怖にありて暴的の氣味を帶びたる機先も此處意外の反撥に軟派も漸次警戒自重の態度を取り來れるもの、如し

新市內氣配

阪地の立直りこ自地の正米高に刺戟されたる當市場は納會間際の煎高に四十圓の大關門を突破して六十錢を高値に打止め引跡更に四十四錢こ利喰ひ押しに打止めの引跡は氣旺盛の振合ひなれば明一日發會の新市七限內氣配は

三四十丁の上鞘見當

の豫想最も多きもの、如し

各地一齊高

財界緩和見越しに伴ふ株式綿糸の立直りこ正米强調の刺戟を受け各地期米一齊に反騰步調こなり大阪は三十九圓七十錢こ昨場の安値より百丁近かくの高値に寄付五十九錢こ打止めたるが東京は四十圓四十九錢の寄付より引際高步調こなり遂に四十一圓二十一錢に打止めたり

廿九日後場	寄付	三八、五五
	止値	三八、五七
	高値	三八、七一
	安値	三八、四五
公定段	一節	三八、五七
	二節	三八、六二
	三節	三八、六〇
	四節	三八、五七
三十日前場	寄付	三九、三〇
	止値	四〇、四四
	高値	四〇、六〇
	安値	三九、二〇
平均値段	一節	三九、四五
	二節	三九、六七
	三節	三九、六五
	四節	四〇、二〇
	五節	四〇、五三
賣入値段	當限	納會
	中限	四〇、二〇
	先限	三九、五五
現在取組高	當限	
	中限	
	先限	
出來高		

市場雜觀

仕手關係に依り支配され易きは定期市場の常なるも此頃の場面は一向其方に顯著せず反つて有力者の方を嫌ふ氣味があるこ又現在の買方は正米師こ云ふ敷かれ腰の强い連中が克く買据つて居るこいふ風である▲相場は確かに其の步調を一變したらしい▲賣派が阪地安の早耳に賣崩しを試みんこするも容易に崩れぬのみか叩けば叩く程場面はシッカリこ固まつて行く樣で目先の呼吸戾しこのみ侮れない▲賣口がないの金融業者が八釜敷のこ心配して來た傾向があるのみか此頃の京城は在米が枯渇して精米筋は大騷ぎで奔地買附けも容易でなく矢張不景氣知らずの高い事を云ふて買應せぬこ云ふ處から仁川の在米を買附けに來る向が多いので三十九圓に買手のないこ云ふた正米が四十二圓五十錢でも羽が生へて飛ぶこいふ勢になつて來た此調子では中限の買方を見越つて見越し買りをした連中は內心聊か穩かならさるを得ない▲現況のまゝ仁川の在米を他に移出されたなれば正米師の手燒き米は一掃される筈りに渡りはすまいか兎に角內地は六千萬石餘こ云ふ空前の大豐作を表示されて居る以上供給難に陷るが如き事はなからうが夫れこ鄉を異にする鮮米の前途を熟考し見るこ阪地この關係の點許……

京城正米市場

此數日來躍進を續けたる當正米市場は日一日こ賣米缺乏を告げ各精米所は非常の原料難に陷りて餘儀なく機械運轉の休止を爲す向續出するなど何れも原料の買付に汲々たる折柄人氣は彌が上にも高まる一方にて昨午後の如き午前中に比し二百丁以上の大突飛を演じ

地搖上玄四十五圓擱み迄取引行はる

に至り餘勢尚那邊迄奔騰するや測り難き形勢なりしが此數日前來に近かの仁川を始め沿線各地に亘りて買漁りたるもの、到着し始めたるより精米筋も漸く當座凌ぎの原料を得たる譯なれば今朝は賣氣稍々讓ろへ人氣も落付の振合ひを示せるこ同時に相場も昨午後の高値より五

六十丁方反落して

上玄四十四圓四五十錢處を唱へらるゝに至りしが眼先果して如何の成行きを呈すべきや混沌の域を脫せず昨今小精米所こしては尙賃附の準備さへ整ひ居らざる模樣にて此種の手筋は依然高値を忍びて當座の補充を爲さゞる可からず且つ地方買附米も今や相當調まれりこ雖既往其例なき程在米の涸渇を訴へし揚句なれば現在の買附米のみにては始ご燒石になるべく漸次廻米のあるに連れ多少人氣の緩和を見るべしこ雖財界の立直りこ各定期高の折柄なれば此處急落は尙望み難き形勢なり

白米更に躍騰

白米は連日の原料突飛こ品ガスレを受け今朝は市中卸値七八十錢高の五十一圓五十錢に昇騰せり現下の採算よりすれば尙一段の高値は免かれ難きも地方買附米は値段の不同甚だしく又案外割安に手に入りたるものもありこいへば眼先の白米相場は多少亂調に流るゝやも知れず

仁川正米市場

京城方面の買物に四十二圓四十錢に躍騰を演じたる當正米市場も今朝は夫れ等の買物略ほ一巡したる模樣にて人氣漸く一服の風情こなり四十二圓二三十錢唱ならが買人雖にて閑散を示せり

最新刊

まるくす全集　山本…　三五

工場委員制度　板橋卓一　一二〇

全譯　自由への道　ラッセル　一、六五

全譯　社會改造原理　ラッセル　一、六五

クロポトキン　獄中記　一、〇九

民族性の研究

新文化の道　野村隈畔　一、二〇

無敵の米國

外を觀よ內を觀よ　長島隆二　二、六五

京城本町一丁目　大阪屋號

義手足

脫肛痔をさへ器　脫腸バンド一式

専門製作　高野肢製作所（見本郵呈す）京城本町一丁目

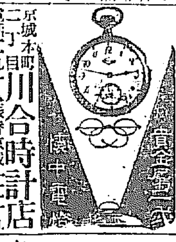
往診　自午前八時　（花柳病は特に夜間診療）

宅診　至午後十二時（午後二時以後）

仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）

入院隨意　電話六一六番　壬生醫院

喀痰、血液、尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず



京城本町二丁目　川合時計店　電話一九一八　振替京城二二九

白神洋行　仁川本町

洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切

金物商

月刊物價表　御申越次第進呈

白神洋行支店　京城南大門外

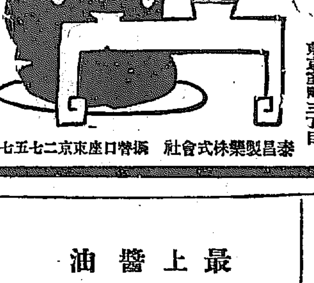
博多取引所仲買人　首藤定商店　電話長二二五

天下の銘酒

發賣元　首藤京城支店　電話一七一二番

首藤釜山支店　電話三四三番

首藤博多支店　電話貳八八番



食後にゴルフ　胃腸を丈夫にし身体を健康にす

ゴルフはタカヂアスターゼを主剤こせる美味の健胃消化剤なり

定價　三十五錢　七十錢　一圓八十錢

▼各藥店にあり

東京室町三丁目　泰昌製藥株式會社　振替口座東京二七五七七

奉祝御成婚　群山府　群山醫師會

奉祝御成婚　群山府　群山協和會

印プッコス　硅藻土

荷モセメントヲ使用セラルル方ニハ是非本品ノ混用ヲ推奬ス

セメントノ單用ニ比シ耐伸耐壓力數倍シ而モ價格ハ『セメント』ノ約五分ノ一（試驗成績表ハ御一報次第郵送致可申候）

帝國硅藻土株式會社　南鮮一手販賣

釜山府大廳町四丁目九十一番地

取扱品目　スレート採掘加工、煉瓦セメント其他　硅藻土、鐵筋材料各種塗料、土木建築用諸材料

釜山スレート商會　長電六〇二番

青春男女必讀の二大粹書出づ！

夜の樂み　天下一品（テ號略）　粹書六十四枚

男女粹書紙（ス號略）　艶書六枚入

天美堂

入院隨意

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）

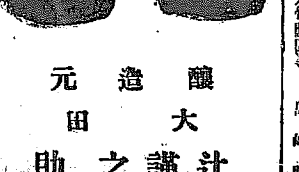
酒井婦人病院　電話一八〇番　一六〇番

酒井一郎

外科內科　皮膚科　京城旭町一丁目　電話長一七三六番

島崎病院　院長正六位勳四等　島崎龍

最上醬油



釀造元　大田　辻謹之助

◎他に未だ類のない自宅最新事業

意外　有利事業

鋼鐵製ベンド式保險附金剛金庫　各號豐富　即日積出

型錄送呈

販賣部　京城岡崎町九五　電話長八二八番

東亞混凝土工業所　東京工場・京城工場

特約店　內國通運京城支店　各地取引店代理店

內地染　別染　京染一式

五月幟　六圓五十錢より十二圓まで種々

新柄京染見本取揃へ居候

京屋京染店　龍山三角地

資本金貳百萬圓　諸積立金卅六萬八千圓

株式會社朝鮮商業銀行　京城府南大門通一丁目十九番地

頭取　趙鎭泰　支配人　岩崎虎次郎

田中丸病院　京城西小門町一二番地　普通病室隔離病室の設備あり

入院隨意　院長　醫學士　田中丸平治　副院長　醫師　上野和夫

春!!　旅行ニハ是非

□東京特製トランク

□弊店特製トランク

□柳行李　專賣トランク

□乳母車並最新流行洋傘

□其他旅行用具各種

京城本町一丁目　高木鞄店　電話二四五番

洋種蜂蜜分讓　養蜂場産純良蜂蜜販賣　●御照會次第明細書送呈●

白旗農場養蜂部　朝鮮慶北達城郡論工面

內科　婦人科　旭町壹丁目（京城府廳裏通）

イマモト醫院　電話二一八五二番

夜の蜘蛛

江見水蔭 作　近藤紫雲 畫

「一五四」

頼之は無言で彌次の顔を見詰めてゐた。併し、そんな事を氣にする樣な敵手では無かつた。

『伯爵には御病氣だつたさうですね。最初には虚病を遣つてるらツしやるんだらうと思つて居りましたが、本統でしたね。新聞にも一時御危篤と出てゐたので、ぢやア本物だなと初めて了解したやうな譯で……』と聲を潜めながら彌次は云つた。

『どうも裏庭から忍び込んで來て、話を無遠慮に開始されては、此上も無い迷惑だね。誰にも氣の著かぬ前に早く退散して貰ひたいね』と頼之は苦々しく云ひ放つた。

『へゝ、それは退散しても好う御座ます。然うして改めて表の方から御訪問致しても好いのですが……然うするこ、何も彼も表向きに成つて了ひますぜ』

『表向き！』

『カルメン小糸もゐますね。龍子も來ましたね。實は龍子の外出を尾けて、私は此金澤へ來たんです。途中で又龍子を引返うこ思つたのでしたが、大學生の野郎が保護して一緒なもので すから、兎ゝ隱れに到頭此處まで來て了つたので……來て見るこ貴郎、お別莊だ。此奴ァ一兎を追うこ二兎三兎を得たやうなもので……密こ忍び込んで見るこ、彼方の部屋では姉妹で以て泣きながら復讐の相談なんです。誰が敎へたか知りませんが、六若七號こいふ車を既うチャンと知つてゐますぜ』

『わツ』

『知られたら知られたで、此方も亦、戒しなくツちやア成りません。いや、私は分かつても構はないけれど、それでは貴郎の御身の上に係はりますから、豫め罪人を極めて置かうぢやア有りませんか。轢いたのは當然運轉手だね。お客樣は何處までもお客樣で、何もお客樣が運轉手に代つて、把手を取つて、一ツ道を二度通り直したこいふ訳を、發表しなくツても濟む話ですて。二度目に番町の霽地で人を轢いた其時の運轉手は、當然私で、貴郎は何處までもお客樣といふ事にして……』

『吐……そんな事を此所で……まァ兎に角外へ出よう』

頼之は堪らなく成つて然う云ひ出した。彌次は其方が強請り勝手が好いので。

『ぢやァ外へ行きませう』

『お前は先きへ行くが好い』

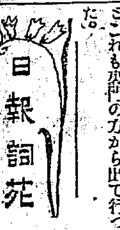
『ぢやァ斯うしませう……何處で待合せたら好いでせうか……然うだ。瀬戸明神の境内でお待ち申して居りますぜ。だが、前以てお斷りは、新派の芝居に能く有るやうに、短銃なんか突き附けて脅かすのは御免ですぜ』

ダムダム彌次は然う云ひ捨てゝ、忽ち裏庭の小松の間に姿を浮した。

頼之は既う如何する事も出來ない。後から行くより他には無いので、姉妹には氣の著かぬ樣に、帽子こ外套こを引抱へて、これも裏門の方から出て行つた。

內科小兒科 皮膚花柳科 「永樂醫院」 院長 今村純義 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

日報詞苑



□生のなやみ　森山玉城

妻の病めば厨の土間に積れたる蓄大根の芽も暢びにけり

縮緬の其の玉色を見るが如園ひ牛蒡に出し燕栗かな

駱駝山背梁の岩の樹木立あらはに見ゆる祭の朝明け

冬の日の生の窓に長らへし金魚の鉢に夜日濟くるも

山の手の宿舍の崖の猫柳み背みそめつゝ春は來にけり

□　芳枝

ないさ啼く小鳥の聲に堆の寥さめて寂しき我が思ひかな

夜毎夜毎眠れぬ牀さなりにけりかくて來てなむ我身さ思ふ

夜更けて自殺せばやさ思ふさへ人の寂息は恐ろしきもの

靜かなる我病室に流れ來る此の雜音もなつかしくして

□　夜詩間佳宵

頽れたる御堂のかげに一株の連翹の花咲きこぼれつゝ

□　忍ぶ草

幼な見の如くに今日も指折りて來まさむ姉を思ひつゝゐね

春の日は窓に匂へど此の日頃闇の底ひにある心地する

□　木戸多思郎

青き紅きシグナルの灯の惱ましくほやけて立てり雨の停車場

□　山野徳兵衛

かすみ立つ川面仄かに光りつゝ山日は山脈に傾きにけり

丘に來てわがひそやかに聞くものが枯草の根に風は死したり

入つ陽に草も枯木もあかくくしろさしもに身も染みにける哉

□　竹内葉子

三月さ四月さ空に解け合はぬ恨みの如きうさき雨かな

われに來ていさかひかくる心地する卯月にかけて降れる此雨

彌生より卯月にかけて移りゆく心ほのかに人の戀しき

何事の隔てなけれごかの山は唯事ならず霞みたるかも

此頃の心の色をさぐらむさ樂な鳴らしぬ夕邪の窓

□　衣川幽子

尺過ぎしわが舊装の一すぢのうれりて落ちぬ朝の日向に

わが心鬼の面にも似たらむか人を憐むの烟燃ゆ時

戯れに抱くさ見せしかの友の腕の重み忘れがたかり

油繪の裸女ぞ痴ましき男心をしかさ捕へて

引かれ行く太き絆を斷ち切りて君さ見し夜の雨戀りかな

祭に光りつゝ飛ぶ群鷗野にも山にも音け絶ねたり

消ぬ殘る雪に夕陽はさしさよみ風に落ちたりあはれなるかな

內科小兒科 新龍山柳町（柳湯前） 阿部醫院 電話一〇八番

產科 婦人科 京城壽町 電二二〇一 醫學士 二宮醫院 二宮亮吉

新刊紹介

▲倶舍論講話（齊藤唯信）倶舍論は世親論師の造にして小乘部に屬するものなるも古來佛教を學習する者は之を以て入學の門さ爲さゞるはなし齊藤唯信師夙に東洋大學に於いて之を講じ初めを提撕したるが今回丙午出版社より出版し普く世の需用に應ずるこさゝせり斯界における指南車さいふべし（二圓、東京小石川原町丙午出版社）

▲人口動態統計（大正七年、朝鮮總督府）［illegible］

▲東方時論（四月號）［illegible］政治の新常識（杉森孝次郎）［illegible］民族より見たる鮮支西伯利［illegible］日本歷史現代思想［illegible］（五十錢東京麹町區平河町［illegible］社）

▲東亞經濟時情（二編）賀田直治氏の研究に成れる朝鮮工業問題を揭ぐ［illegible］大正七年中［illegible］人口の［illegible］

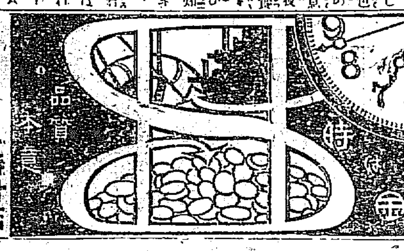
▲民族ご歷史（五月號）我が民族の由來沿革を調べ其の社會組織上の現象を明かにせんとする本誌は本號に於いて『特殊民族の三大要素』［illegible］

▲社會改造の根本問題（左近義弼氏著）社會の改造とは人が人となることである、人が神に歸り神を知り神に親しむことである、耶蘇の愛に［illegible］（二十錢、東京小石川區［illegible］）

▲龍頭（四月號）記せよ天業民族の名、我が主張、排破論、後の羽衣（以上田中智學）父に於て三これあり（山川智應）法華經の研究（長瀧智大）［illegible］（五十錢東京上野［illegible］）

寢臺の抽斗

▲初音町裏にて［illegible］夜はいつも何なさわぎ居るか近所の手前も何も知らんのか［illegible］の朝鮮人まで［illegible］つて居る少し氣を附けては如何（注意生）▲甚だ失禮な申分に候が櫻井町二丁目に住んで居る人の家にこのごろ每夜の樣に不良少年の如き若き男集り夜中一時二時ごろまでもさわぎまわりおそくなればなるほど大聲をあげまことに迷惑なかんじ申候（迷惑生）▲近年此朝鮮に害虫の蕃殖した事は實に甚だしい［illegible］夏頃より『バッテーラ』［illegible］て背部は薄茶色を帶し腹部は泥銀色頭尾に比較的に長き鬚を有する一種の昆蟲發生し書籍其他の紙類中に棲息し害する事甚だしきのみならず夜に入れば鼠賊（紙張等に［illegible］）し誠に閉口せり依つて之れが驅除か種々研究せしも効なく昨今の暖氣に伴ひ益々繁殖の兆あり驅除法御承知の諸君は本欄を借りて御教示を仰ぎたし（閉口生）▲京中二年生の○君、君の學生道德は口のみではないか君の云ふのが學生道德であつたならば君は何故實行せぬか口のみではされだけ君の學生道德が立派でも屁にもならぬではないか實行せよ（人間生）▲剛健不良青年が大に感化するのが目下の急務であり國家の大計と斷言する（一朝鮮人）



京城本町二丁目 品質本位 時計店 電話長四七三 振替京城三九〇

◀建築の福音▶ 當所の本領 一、現代の樣式に後れざる事 二、建築費の節減 三、懇切を旨とし期日迅速 建築設計監督 相澤工務所 京城旭町一ノ一七 電話二四六五番

定價表御申越次第早速御送付致候 特約店御希望の方には御相談仕候 京都市柳馬場綾小路南入 美濃部隆福堂 電話下一八八二 振替大阪五一六七

英國ジョナス會社製青紙附

平板 鐵板 京城本町一丁目 佐野彥金物店 鎖鑰品製造工場 電話一二三六番 振替京城一〇三番

京城黃金町三丁目 西田支店 製造工場 黃金町三丁目八六二 並ニ釀造用特約 種麹もやし販賣

車夫用雨合羽 人力車製造販賣 修繕 其他附屬品一式

日本人が用ゐて眞から効果ある

滋養強壯劑 大木五臓圓

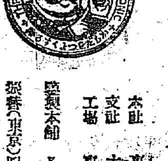
牛乳を服むと同じ思ひで永く大木五臓圓を服用すれば効果は…眞に絶大

凡そ世の中に身體の虛弱に勝る不幸は無く有りません。［illegible］

定價　九日分金五十錢　廿日分金一圓　廿一日分金二圓　卅日分金三圓

左の容體の人は大木五臓圓を試みよ

▲貧血に顔色惡き人　▲腎臓病の人　▲姿黃病の人　▲肺炎、肋膜炎の人　▲氣管支の病氣の人　▲喘息にて苦む人　▲心臓病の人　▲神經性心悸亢進の人　▲脊髓病の人　▲腸病の人　▲ヒステリーの人　▲ヒポコンデリーの人　▲婦人産前産後の人　▲健忘症に罹つた人　▲精力減退の人　▲體質不良の人　▲遺精遺尿の人　▲老衰病後の人



◎好評 十二版 眞理健康法 代無贈呈 一大福音

大木五臓圓一圓箱以上の御註文の方には御參考となる前記冊子を無代にて添本贈呈す

本社 東京市神田區鍛冶町大通り　支社 大阪市東區淡路町二丁目　工場 東京市小石川區音羽大通　發賣本舖 大木合名會社 振替（東京）四八〇番（大阪）七七九五番

▼各地に取次特約販賣店あり、お求めの際は人物の商標及び大木五臓圓・五文字に御注意肝要

桃谷研究試驗所創製

光榮ある美顔化粧料……三十六種の內

美顔水

一番よい白粉のトキ水！！　「垢ヌケ」する化粧水！！

男子……洗面顔そり後

婦人……白粉のトキ水

婦人……「垢ヌケ」の美

荒れ、吹出物の防ぎ

「ニキビ」とり美顔水

洗面の後に本品を使用すれば、皮膚の新陳代謝を促し從つて自然に皮膚の美麗と滑澤とを增進します。顔そり後に使用すれば、剃刀カプレ等の憂ひが無く、皮膚の清々しさ、氣持よさは何とも言へません。

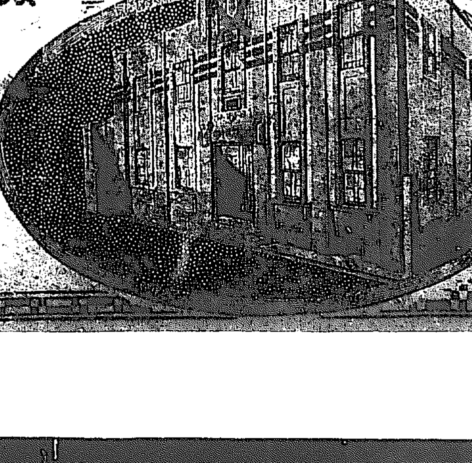
白粉を水などで溶かず、美顔水で溶延して化粧すれば平生白粉の附きにくい方も、白粉のノリノビが面白いほど意の儘になり、而て白粉に活々した光澤が生じ、お化粧の美しさは又一段立優つて見えます。

同じ顔だちの美しい方でも、垢ヌケのしてゐる方の方が立優つて美しく見えるものです。この「垢ヌケ」の美は、美顔水を常用する方の誇りとする所です。垢ヌケして美しくなる化粧水、それが美顔水です。

又美顔水は粘り氣が無しに、それで皮膚の荒れを防ぎますから、粘り氣を好まぬ方には是れが大層喜ばれて居ります。それから又ニキビや吹出物の出やすい方々にも、其れを防ぐために專ら常用されてゐます。

併し既にニキビや吹出物が出來て困つて居られる方々には「ニキビとり美顔水」をお薦めします。是れは非常に効能の優れた信用の厚い藥で、餘程の頑固なニキビ吹出物にも奇効を奏するので知られてゐます。

▲美顔化粧料三十六種を創製したる 桃谷研究試驗所
所長 藥學士 桃谷幹次郎
技師 理學士 西澤勇志智
同 醫學士 米倉昌達
同 藥學士 小磯勝次郎
同 藥學士 齋藤銳助
顧問 藥學博士 丹波敬三
醫學博士 山本澄一 氏



汽車發着時刻

京義線　京釜線　湖南線　馬山線　京元線

［illegible］